

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成29年6月21日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼執行役社長 渡邊 国夫
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-3241-9511
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	ハイ・イールド ボンド オープンAコース ハイ・イールド ボンド オープンBコース
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	継続募集額(平成28年12月17日から平成29年12月22日まで) ハイ・イールド ボンド オープンAコース 1兆円を上限とします。 ハイ・イールド ボンド オープンBコース 1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、平成28年12月16日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況

第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

<更新後>

委託会社の概況(平成29年5月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・本店の所在の場所

東京都中央区日本橋一丁目12番1号

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

昭和34年(1959年)12月1日 野村證券投資信託委託株式会社として設立

平成9年(1997年)10月1日 投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

平成12年(2000年)11月1日 野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

平成15年(2003年)6月27日 委員会等設置会社へ移行

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	5,150,693株	100%

2 投資方針

(2) 投資対象

<更新後>

米国の米国ドル建て高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を実質的な主要投資対象とします。

各ファンドは、親投資信託である「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」への投資を通じて、実質的にハイ・イールド・ボンドに投資を行いません。なお、債券に直接投資する場合があります。

なお、デリバティブの使用はヘッジ目的に限定します。

マザーファンドの主要投資対象

米国の米国ドル建て高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を主要投資対象とします。

ハイ・イールド・ボンドとは...

債券などの格付機関（S&P社、ムーディーズ社など）によって格付される債券の信用度でBB格以下に格付されている事業債をいいます。

格付とは、債券などの元本および利息が償還まで当初契約の定めどおり返済される確実性の程度を評価したものをいいます。

信用度の低い格付をもつ債券ほど、元本および利息が償還まで定めどおりに返済される確実性が低く（信用リスクが大きく）なります。

信用度	S&P 社の場合	ムーディーズ社の場合
高い ↑	AAA	Aaa
	AA	Aa
	A	A
	BBB	Baa
	BB	Ba
	B	B
	CCC	Caa
	CC	Ca
	C	C
低い ↓	D	

} 主な投資対象

1つの格付内に等級を設けるため、付加的な記号が用いられることがあります。たとえば、BBB格における平均以上あるいは平均以下の格付を表すために、S&P社ではBBB+、BBB-のように、ムーディーズ社ではBaa1、Baa3のように表記しています。

「Aコース」「Bコース」共通

有価証券の指図範囲（約款第19条第1項）

委託者は、信託金を、野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託であるハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

- 1 国債証券
- 2 地方債証券
- 3 特別の法律により法人の発行する債券
- 4 社債券および社債券と同時に募集され割り当てられた新株予約権証券
- 4の2 投資法人債券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。）
- 5 転換社債の転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債 の新株予約権に限ります。）の行使により取得した株券、社債権者割当または株主割当により取得した株券および新株の引受権を表示する証書

転換社債型新株予約権付社債とは、新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含みます。）をいいます。

- 6 コマーシャル・ペーパー
- 7 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの
- 8 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項18号で定めるものをいいます。）
- 9 外国法人が発行する譲渡性預金証書

- 10 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの
- 11 外国の者に対する権利で前号の有価証券に表示されるべき権利の性質を有するもの
- 12 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）

なお、第5号の証券または証書および第7号の証券または証書のうち第5号の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、第1号から第4号までの証券および第7号の証券のうち第1号から第4号までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といいます。

金融商品の指図範囲(約款第19条第2項)

委託者は、信託金を、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

- 1 預金
- 2 指定金銭信託（上記「（2）投資対象 有価証券の指図範囲」に掲げるものを除く。）
- 3 コール・ローン
- 4 手形割引市場において売買される手形
- 4の2 貸付債権信託受益権であって、金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
- 4の3 外国の者に対する権利で前号の権利の性質を有するもの
- 5 日本の会社に類似した性質を有しない外国の者が発行する債務証券または証書（上記「（2）投資対象 有価証券の指図範囲」に定める証券または証書を除きます。）

その他の投資対象

- 1 先物取引等
- 2 スワップ取引

（5）投資制限

<訂正前>

「Aコース」「Bコース」共通

株式への投資割合(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

株式への投資は転換社債を転換および新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を行使したものおよび社債権者割当等より取得した株券に限ります。株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。

外貨建資産への投資割合(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。

デリバティブの使用はヘッジ目的に限定します。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等（同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。）の利用は行ないません。(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

先物取引等の運用指図・目的・範囲(約款第23条)

()委託者は、信託財産が運用対象とする有価証券の価格変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいま

す。以下同じ。)、有価証券指数等先物取引(金融商品取引法第28条第8項第3号口に掲げるものをいいます。以下同じ。)および有価証券オプション取引(金融商品取引法第28条第8項第3号八に掲げるものをいいます。以下同じ。)ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。なお、選択権取引はオプション取引に含めるものとします(以下同じ。)

- 1 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジの対象とする有価証券(以下「ヘッジ対象有価証券」といいます。)の時価総額の範囲内とします。
- 2 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジ対象有価証券の組入可能額(組入ヘッジ対象有価証券を差し引いた額)に信託財産が限月までに受取る組入公社債、組入外国貸付債権信託受益証券、組入貸付債権信託受益権および組入指定金銭信託の受益証券の利払金および償還金を加えた額を限度とし、且つ信託財産が限月までに受取る組入有価証券に係る利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象 金融商品の指図範囲」の第1号から第4号に掲げる金融商品で運用している額の範囲内とします。
- 3 コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、本条で規定する全オプション取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。

()委託者は、信託財産に属する資産の為替変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における通貨に係る先物取引ならびに外国の金融商品取引所における通貨に係る先物取引およびオプション取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。

- 1 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、為替の売予約と合せてヘッジ対象とする外貨建資産(外国通貨表示の有価証券(以下「外貨建有価証券」といいます。)、預金その他の資産をいいます。以下同じ。)の時価総額とマザーファンドの信託財産に属するヘッジ対象とする外貨建資産の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額(信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産純資産総額に占めるヘッジ対象とする外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。)との合計額の範囲内とします。
- 2 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、為替の買予約と合せて、外貨建有価証券の買付代金等実需の範囲内とします。
- 3 コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、支払いプレミアム額の合計額が取引時点の保有外貨建資産の時価総額の5%を上回らない範囲内とし、且つ本条で規定する全オプション取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。

()委託者は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における金利に係る先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。

- 1 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジ対象とする金利商品(信託財産が1年以内に受け取る組入有価証券の利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象 金融商品の指図範囲」の第1号から第4号に掲げる金融商品で運用されているものをいい、以下「ヘッジ対象金利商品」といいます。)の時価総額の範囲内とします。
- 2 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、信託財産が限月までに受取る組入有価証券に係る利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象 金融商品の指図範囲」の第1号から第4号に掲げる金融商品で運用している額(以下本号において「金融商品運用額等」といいます。)の範囲内とします。ただし、ヘッジ対象金利商品が外貨建で、信託財

産の外貨建資産組入可能額(約款上の組入可能額から保有外貨建資産の時価総額を差引いた額。以下同じ。)に信託財産が限月までに受取る外貨建組入公社債および組入外国貸付債権信託受益証券ならびに外貨建組入貸付債権信託受益権の利払金および償還金を加えた額が当該金融商品運用額等の額より少ない場合には外貨建資産組入可能額に信託財産が限月までに受取る外貨建組入有価証券に係る利払金および償還金等を加えた額を限度とします。

- 3 コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、支払いプレミアム額の合計額が取引時点のヘッジ対象金利商品の時価総額の5%を上回らない範囲内とし、且つ本条で規定する全オプション取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。

スワップ取引の運用指図・目的・範囲(約款第24条)

- ()委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、異なった通貨、異なった受取り金利または異なった受取り金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引(以下「スワップ取引」といいます。)を行なうことの指図をすることができます。
- ()スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- ()スワップ取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額(以下「スワップ取引の想定元本の合計額」といいます。以下本項において同じ。)が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。
- ()上記()においてマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
- ()スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
- ()委託者は、スワップ取引を行なうにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行なうものとします。

投資する株式の範囲(約款第21条)

委託者が投資することを指図する株式は、運用の基本方針の範囲内で、金融商品取引所に上場(上場予定を含みます。)されている株式の発行会社の発行するものおよび金融商品取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式については、この限りではありません。

同一銘柄の株式への投資割合(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

同一銘柄の転換社債等への投資割合(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

投資信託証券への投資割合

投資信託証券(マザーファンド受益証券を除きます。)への投資は行ないません。

有価証券の貸付の指図および範囲(約款第27条)

- ()委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の範囲内で貸付の指図をすることができます。
- 1 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額の50%を超えないものとします。
 - 2 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額の50%を超えないものとします。
- ()上記()に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- ()委託者は、有価証券の貸付にあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行なうものとします。

特別の場合の外貨建有価証券への投資制限(約款第28条)

外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

外国為替予約の指図(約款第29条)

委託者は、信託財産に属する外貨建資産とマザーファンドの信託財産に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額(信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。)との合計額について、当該外貨建資産の為替ヘッジのため、外国為替の売買の予約を指図することができます。

資金の借入れ(約款第37条)

- ()委託者は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性をはかるため、一部解約に伴う支払資金の手当て(一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。)を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ(コール市場を通じる場合を含みます。)の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行なわないものとします。
- ()一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間または受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間もしくは受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却代金、有価証券等の解約代金および有価証券等の償還金の合計額を限度とします。ただし、資金の借入額は、借入れ指図を行なう日における信託財産の純資産総額の10%を超えないこととします。
- ()収益分配金の再投資にかかる借入期間は信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
- ()借入金の利息は信託財産中より支弁します。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投

資制限)

(参考)マザーファンドの概要

「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」

運用の基本方針

約款第11条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

1 基本方針

この投資信託は、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。

2 運用方法

(1) 投資対象

米国の米国ドル通貨表示の高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

主として米国ドル通貨表示のハイ・イールド・ボンドに投資し、インカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得をめざします。

ハイ・イールド・ボンドへの投資にあたっては、企業調査およびクレジット分析により投資機会をとらえ、投資リスクを抑えることを目指します。

ポートフォリオによる分散投資によりリスクの低減を図ることを基本とします。

組入債券がデフォルトした場合、速やかに売却することを基本とします。

同一発行体の発行するハイ・イールド・ボンドへの投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の5%以内とします。

投資対象を40業種に分類し、1業種あたりの投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の15%以内とします。

株式への直接投資は行ないません。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

NOMURA CORPORATE RESEARCH AND ASSET MANAGEMENT INC.に当ファンドの海外の公社債(含む短期金融商品)の運用の指図に関する権限を委託します。

(3) 投資制限

株式への投資は転換社債を転換および新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限り、)を行使したものおよび社債権者割当等より取得した株券に限り、

株式への投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産

総額を超えることとなるデリバティブ取引等(同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。)の利用は行ないません。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

<訂正後>

「Aコース」「Bコース」共通

株式への投資割合(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

株式への投資は転換社債を転換および新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限り
ます。)を行使したものおよび社債権者割当等より取得した株券に限り
ます。株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内と
します。

外貨建資産への投資割合(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。

デリバティブの使用はヘッジ目的に限定します。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額
を超えることとなるデリバティブ取引等(同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。)の利用
は行ないません。(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

先物取引等の運用指図・目的・範囲(約款第23条)

()委託者は、信託財産が運用対象とする有価証券の価格変動リスクを回避するため、わが国の金融
商品取引所における有価証券先物取引(金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいま
す。以下同じ。)、有価証券指数等先物取引(金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものを
いいます。以下同じ。)および有価証券オプション取引(金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲
げるものをいいます。以下同じ。)ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の
取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。なお、選択権取引はオプション取引に
含めるものとします(以下同じ。)。

1 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジの対象と
する有価証券(以下「ヘッジ対象有価証券」といいます。)の時価総額の範囲内とします。

2 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジ対象有価
証券の組入可能額(組入ヘッジ対象有価証券を差し引いた額)に信託財産が限月までに受取る組入
公社債、組入外国貸付債権信託受益証券、組入貸付債権信託受益権および組入指定金銭信託の受
益証券の利払金および償還金を加えた額を限度とし、且つ信託財産が限月までに受取る組入有価
証券に係る利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象 金融商品の指図範囲」の第1号
から第4号に掲げる金融商品で運用している額の範囲内とします。

3 コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、本条で規定する全オプション
取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない
範囲内とします。

()委託者は、信託財産に属する資産の為替変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所
における通貨に係る先物取引ならびに外国の金融商品取引所における通貨に係る先物取引およびオ
プション取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。

- 1 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、為替の売予約と合せてヘッジ対象とする外貨建資産(外国通貨表示の有価証券(以下「外貨建有価証券」といいます。)、預金その他の資産をいいます。以下同じ。)の時価総額とマザーファンドの信託財産に属するヘッジ対象とする外貨建資産の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額(信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産純資産総額に占めるヘッジ対象とする外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。)との合計額の範囲内とします。
 - 2 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、為替の買予約と合せて、外貨建有価証券の買付代金等実需の範囲内とします。
 - 3 コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、支払いプレミアム額の合計額が取引時点の保有外貨建資産の時価総額の5%を上回らない範囲内とし、且つ本条で規定する全オプション取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。
- ()委託者は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における金利に係る先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。
- 1 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジ対象とする金利商品(信託財産が1年以内に受け取る組入有価証券の利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象 金融商品の指図範囲」の第1号から第4号に掲げる金融商品で運用されているものをいい、以下「ヘッジ対象金利商品」といいます。)の時価総額の範囲内とします。
 - 2 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、信託財産が限月までに受取る組入有価証券に係る利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象 金融商品の指図範囲」の第1号から第4号に掲げる金融商品で運用している額(以下本号において「金融商品運用額等」といいます。)の範囲内とします。ただし、ヘッジ対象金利商品が外貨建で、信託財産の外貨建資産組入可能額(約款上の組入可能額から保有外貨建資産の時価総額を差引いた額。以下同じ。)に信託財産が限月までに受取る外貨建組入公社債および組入外国貸付債権信託受益証券ならびに外貨建組入貸付債権信託受益権の利払金および償還金を加えた額が当該金融商品運用額等の額より少ない場合には外貨建資産組入可能額に信託財産が限月までに受取る外貨建組入有価証券に係る利払金および償還金等を加えた額を限度とします。
 - 3 コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、支払いプレミアム額の合計額が取引時点のヘッジ対象金利商品の時価総額の5%を上回らない範囲内とし、且つ本条で規定する全オプション取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。

スワップ取引の運用指図・目的・範囲(約款第24条)

- ()委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、異なった通貨、異なった受取り金利または異なった受取り金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引(以下「スワップ取引」といいます。)を行なうことの指図をすることができます。
- ()スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- ()スワップ取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなし

た額との合計額(以下「スワップ取引の想定元本の合計額」といいます。以下本項において同じ。)が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。

()上記()においてマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

()スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が提示する価額、価格情報会社が提供する価額等、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価するものとします。

()委託者は、スワップ取引を行なうにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行なうものとします。

投資する株式の範囲(約款第21条)

委託者が投資することを指図する株式は、運用の基本方針の範囲内で、金融商品取引所に上場(上場予定を含みます。)されている株式の発行会社の発行するものおよび金融商品取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式については、この限りではありません。

同一銘柄の株式への投資割合(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

同一銘柄の転換社債等への投資割合(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

投資信託証券への投資割合

投資信託証券(マザーファンド受益証券を除きます。)への投資は行ないません。

有価証券の貸付の指図および範囲(約款第27条)

()委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の範囲内で貸付の指図をすることができます。

1 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額の50%を超えないものとします。

2 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額の50%を超えないものとします。

()上記()に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。

()委託者は、有価証券の貸付にあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行なうものとします。

特別の場合の外貨建有価証券への投資制限(約款第28条)

外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

外国為替予約の指図(約款第29条)

()委託者は、信託財産に属する外貨建資産とマザーファンドの信託財産に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額(信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信

託財産純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。)との合計額について、当該外貨建資産の為替ヘッジのため、外国為替の売買の予約を指図することができます。
()委託者は、外国為替の売買の予約取引を行なうにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行なうものとします。

資金の借入れ(約款第37条)

- ()委託者は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性をはかるため、一部解約に伴う支払資金の手当て(一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。)を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ(コール市場を通じる場合を含みます。)の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行なわないものとします。
- ()一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間または受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間もしくは受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却代金、有価証券等の解約代金および有価証券等の償還金の合計額を限度とします。ただし、資金の借入額は、借入れ指図を行なう日における信託財産の純資産総額の10%を超えないこととします。
- ()収益分配金の再投資にかかる借入期間は信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
- ()借入金の利息は信託財産中より支弁します。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。(運用の基本方針 2 運用方法 (3)投資制限)

(参考)マザーファンドの概要

「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」

運用の基本方針

約款第11条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

1 基本方針

この投資信託は、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。

2 運用方法

(1) 投資対象

米国の米国ドル通貨表示の高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

主として米国ドル通貨表示のハイ・イールド・ボンドに投資し、インカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得をめざします。

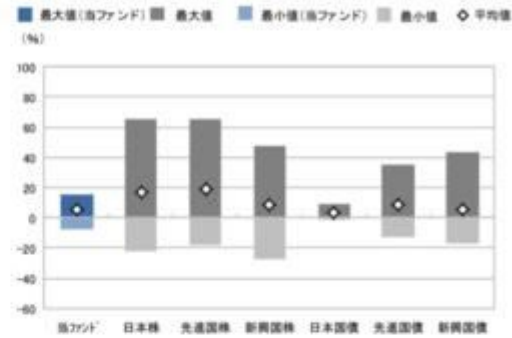
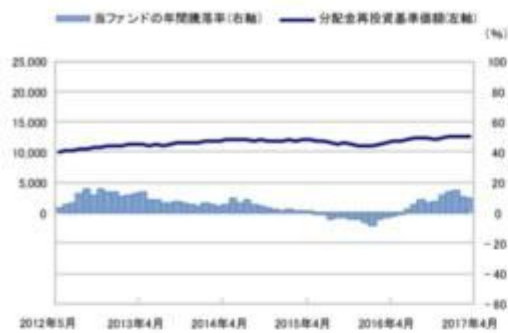
リスクの定量的比較

(2012年5月末～2017年4月末:月次)

〈ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移〉

〈ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較〉

●Aコース



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値(%)	15.1	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値(%)	△7.9	△22.0	△17.5	△27.4	△1.8	△12.3	△17.4
平均値(%)	5.1	16.9	19.2	8.3	2.9	8.9	5.5

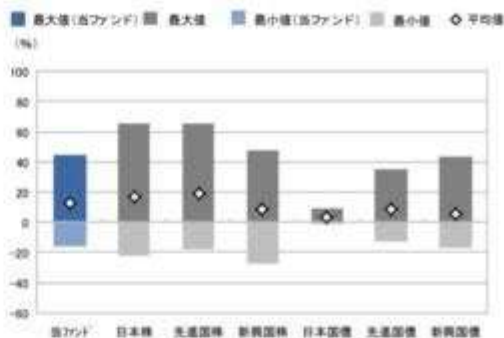
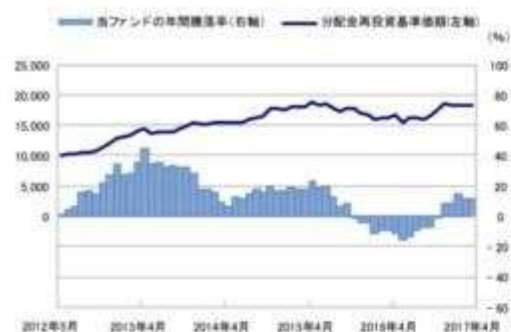
- ＊分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2012年5月末を10,000として指数化しております。
- ＊年間騰落率は、2012年5月から2017年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- ＊全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ＊2012年5月から2017年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- ＊決算日に対応した数値とは異なります。
- ＊当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

〈ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移〉

〈ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較〉

●Bコース



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値(%)	44.8	85.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値(%)	△15.7	△22.0	△17.5	△27.4	△1.8	△12.3	△17.4
平均値(%)	13.1	16.9	19.2	8.3	2.9	8.9	5.5

- ＊分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2012年5月末を10,000として指数化しております。
- ＊年間騰落率は、2012年5月から2017年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- ＊全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ＊2012年5月から2017年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- ＊決算日に対応した数値とは異なります。
- ＊当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

＜代表的な資産クラスの指数＞

- 日本株：東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
- 先進国株：MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)
- 新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)
- 日本国債：NOMURA-BPI国債
- 先進国債：シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)
- 新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

- 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、株式会社東京証券取引所(東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を負いません。
- MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)・・・MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- NOMURA-BPI国債・・・NOMURA-BPI国債の知的財産権は、野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。
- シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)・・・「シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)」は、Citigroup Index LLCが開発した日本を除く世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスで、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。
- JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)・・・「JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)」(ここでは「指数」とよびます)についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や値段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスは法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと見られますが、JP Morgan Chase & Co. 及びその子会社(以下、JPM)がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPMやその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または買主になっている可能性もあります。米国のJP Morgan Securities LLC(ここでは「JPMSLLC」と呼びます)「指数スポンサー」は、指数に関する証券、金融商品または取引(ここでは「プロダクト」と呼びます)についての推奨、保障または販売促進を行いません。証券成り又は金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨については、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMSLLCはNASDAQ、NYSE、SIPCの会員です。JP MorganはJP Morgan Chase Bank, NA、JPSC J.P. Morgan Securities PLC、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

(出所：株式会社野村総合研究所、Citigroup Index LLC 他)

4 手数料等及び税金

(5) 課税上の取扱い

＜更新後＞

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

< 収益分配金に対する課税 >

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315% (国税(所得税及び復興特別所得税)15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

< 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税 >

換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)については、申告分離課税により20.315% (国税15.315%および地方税5%)の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 ^(注2)	《配当所得》
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定公社債^(注1)の利子 ・ 公募公社債投資信託の収益分配金 	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の <ul style="list-style-type: none"> ・ 譲渡益 ・ 譲渡損 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場株式の配当 ・ 公募株式投資信託の収益分配金

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、平成27年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

上場株式、公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の個別元本超過額について

は、15.315% (国税15.315%)の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金(解約)時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

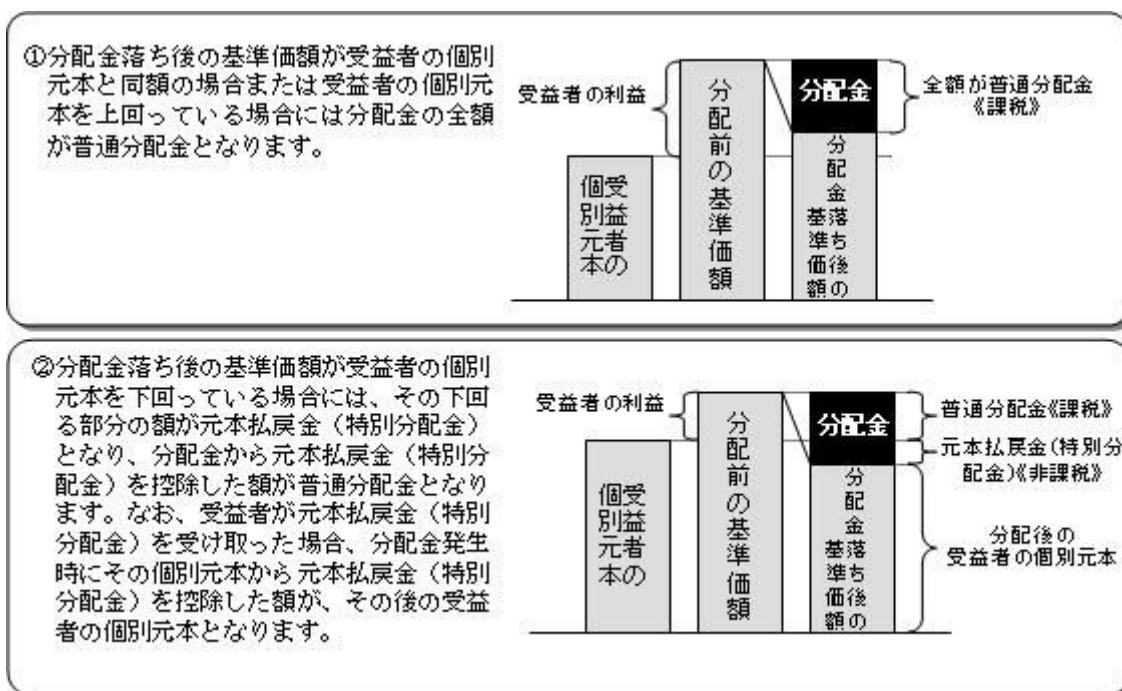
個別元本について

追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（平成29年4月末現在）が変更になる場合があります。

5 運用状況

以下は平成29年 4月28日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1) 投資状況

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	1,806,345,025	100.44
現金・預金・その他資産（負債控除後）		8,006,508	0.44
合計（純資産総額）		1,798,338,517	100.00

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	4,614,075,758	99.21
現金・預金・その他資産（負債控除後）		36,650,256	0.78
合計（純資産総額）		4,650,726,014	100.00

（参考）ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	アメリカ	7,243,893	0.02
社債券	アメリカ	24,000,828,144	92.60
現金・預金・その他資産（負債控除後）		1,908,915,038	7.36
合計（純資産総額）		25,916,987,075	100.00

（2）投資資産

投資有価証券の主要銘柄

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （％）
1	日本	親投資信託 受益証券	ハイ・イールド ボンド オープン マザーファンド	256,455,601	6.8751	1,763,157,903	7.0435	1,806,345,025	100.44

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	100.44
合計	100.44

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	ハイ・イールド ボンド オープン マザーファンド	655,082,808	6.8722	4,501,860,074	7.0435	4,614,075,758	99.21

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.21
合 計	99.21

(参考)ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	アメリカ	社債券	SFR GROUP SA	2,275,000	11,465.03	260,829,612	11,654.84	265,147,729	6	2022/5/15	1.02
2	アメリカ	社債券	CONTINENTAL RESOURCES	1,800,000	11,163.77	200,948,007	11,205.56	201,700,216	5	2022/9/15	0.77
3	アメリカ	社債券	BARCLAYS PLC	1,400,000	11,794.32	165,120,528	11,815.54	165,417,672	8.25	2049/12/29	0.63
4	アメリカ	社債券	COMMSCOPE INC	1,350,000	11,490.74	155,125,101	11,671.53	157,565,774	5.5	2024/6/15	0.60
5	アメリカ	社債券	CLEAR CHANNEL WORLDWIDE	1,350,000	11,519.73	155,516,479	11,588.07	156,438,962	6.5	2022/11/15	0.60
6	アメリカ	社債券	DISH DBS CORP	1,250,000	12,214.07	152,675,969	12,367.10	154,588,766	7.875	2019/9/1	0.59
7	アメリカ	社債券	FRONTIER COMMUNICATIONS	1,425,000	10,586.46	150,857,073	10,795.13	153,830,603	11	2025/9/15	0.59
8	アメリカ	社債券	ALTICE LUXEMBOURG SA	1,250,000	11,782.82	147,285,360	11,838.47	147,980,922	7.75	2022/5/15	0.57
9	アメリカ	社債券	BUILDERS FIRSTSOURCE INC	1,225,000	11,254.20	137,863,966	11,601.98	142,124,286	5.625	2024/9/1	0.54
10	アメリカ	社債券	SPRINT COMMUNICATIONS	1,150,000	12,074.96	138,862,099	12,172.34	139,981,954	9	2018/11/15	0.54
11	アメリカ	社債券	T-MOBILE USA INC	1,125,000	11,767.58	132,385,298	11,887.16	133,730,585	6.625	2023/4/1	0.51
12	アメリカ	社債券	CCO HLDGS LLC/CAP CORP	1,175,000	11,224.89	131,892,561	11,351.58	133,381,065	5.125	2027/5/1	0.51
13	アメリカ	社債券	BOYD GAMING CORP	1,100,000	11,921.94	131,141,353	12,061.05	132,671,591	6.875	2023/5/15	0.51
14	アメリカ	社債券	SHEA HOMES LP/FNDG CP	1,150,000	11,191.65	128,704,048	11,295.93	129,903,253	5.875	2023/4/1	0.50

15	アメリカ	社債券	CCO HOLDINGS LLC	1,075,000	11,601.98	124,721,312	11,836.13	127,238,469	5.75	2026/2/15	0.49
16	アメリカ	社債券	MPX ENERGY INC	1,125,000	11,184.64	125,827,257	11,295.93	127,079,269	6	2022/1/15	0.49
17	アメリカ	社債券	NIELSEN FINANCE LLC/CO	1,050,000	11,337.66	119,045,522	11,462.87	120,360,135	5	2022/4/15	0.46
18	アメリカ	社債券	EQUINIX INC	1,025,000	11,574.16	118,635,140	11,657.62	119,490,682	5.375	2023/4/1	0.46
19	アメリカ	社債券	PENSKE AUTO GROUP INC	1,000,000	11,503.21	115,032,126	11,574.16	115,741,600	5.75	2022/10/1	0.44
20	アメリカ	社債券	HCA INC	900,000	12,756.61	114,809,546	12,798.35	115,185,150	7.5	2022/2/15	0.44
21	アメリカ	社債券	SERVICE CORP INTL	875,000	12,951.37	113,324,520	13,146.13	115,028,648	8	2021/11/15	0.44
22	アメリカ	社債券	ROYAL BK SCOTLAND GRP PLC	1,100,000	10,461.26	115,073,861	10,377.79	114,155,718	7.64	2049/3/29	0.44
23	アメリカ	社債券	CENTURYLINK INC	975,000	11,365.49	110,813,540	11,699.36	114,068,772	5.8	2022/3/15	0.44
24	アメリカ	社債券	RADIO SYSTEMS CORP	975,000	11,581.11	112,915,877	11,567.20	112,780,242	8.375	2019/11/1	0.43
25	アメリカ	社債券	FRONTIER COMMUNICATIONS	1,000,000	11,031.62	110,316,213	11,268.11	112,681,125	10.5	2022/9/15	0.43
26	アメリカ	社債券	UNIVISION COMMUNICATIONS	920,000	11,671.53	107,378,157	11,713.27	107,762,107	6.75	2022/9/15	0.41
27	アメリカ	社債券	WEST CORP	950,000	10,934.24	103,875,304	11,129.00	105,725,500	5.375	2022/7/15	0.40
28	アメリカ	社債券	SGMS ESCROW CORP	875,000	11,622.71	101,698,722	11,935.85	104,438,710	7	2022/1/1	0.40
29	アメリカ	社債券	SPRINT CAPITAL CORP	750,000	13,160.04	98,700,319	13,713.04	102,847,819	8.75	2032/3/15	0.39
30	アメリカ	社債券	NUMERICABLE-SFR SA	875,000	11,421.13	99,934,942	11,699.36	102,369,411	7.375	2026/5/1	0.39

種類別及び業種別投資比率

種類	国内 / 国外	業種	投資比率 (%)
株式	国外	石油・ガス・消耗燃料	0.02
社債券			92.60
合計			92.63

投資不動産物件

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

該当事項はありません。

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

該当事項はありません。

（参考）ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

該当事項はありません。

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

該当事項はありません。

（参考）ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド

該当事項はありません。

（3）運用実績

純資産の推移

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

平成29年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第25計算期間	(2007年 9月28日)	6,146	6,187	0.8666	0.8724
第26計算期間	(2008年 3月28日)	5,137	5,217	0.7990	0.8114
第27計算期間	(2008年 9月29日)	4,062	4,167	0.7450	0.7642
第28計算期間	(2009年 3月30日)	3,070	3,188	0.5926	0.6154
第29計算期間	(2009年 9月28日)	3,538	3,655	0.7292	0.7534
第30計算期間	(2010年 3月29日)	3,437	3,545	0.7705	0.7948
第31計算期間	(2010年 9月28日)	4,193	4,320	0.7943	0.8183
第32計算期間	(2011年 3月28日)	4,051	4,171	0.8257	0.8502
第33計算期間	(2011年 9月28日)	3,681	3,795	0.7756	0.7996
第34計算期間	(2012年 3月28日)	3,708	3,812	0.8193	0.8423
第35計算期間	(2012年 9月28日)	3,227	3,315	0.8405	0.8635
第36計算期間	(2013年 3月28日)	3,246	3,330	0.8670	0.8895

第37計算期間	(2013年 9月30日)	2,761	2,832	0.8469	0.8684
第38計算期間	(2014年 3月28日)	2,730	2,796	0.8702	0.8912
第39計算期間	(2014年 9月29日)	3,052	3,122	0.8505	0.8700
第40計算期間	(2015年 3月30日)	2,920	2,986	0.8389	0.8579
第41計算期間	(2015年 9月28日)	2,629	2,685	0.7916	0.8086
第42計算期間	(2016年 3月28日)	2,509	2,562	0.7686	0.7846
第43計算期間	(2016年 9月28日)	2,586	2,629	0.8120	0.8255
第44計算期間	(2017年 3月28日)	1,769	1,791	0.8199	0.8304
	2016年 4月末日	2,580		0.7886	
	5月末日	2,592		0.7938	
	6月末日	2,602		0.7956	
	7月末日	2,641		0.8152	
	8月末日	2,655		0.8280	
	9月末日	2,600		0.8151	
	10月末日	2,623		0.8174	
	11月末日	2,591		0.8095	
	12月末日	2,592		0.8253	
	2017年 1月末日	2,606		0.8317	
	2月末日	2,602		0.8386	
	3月末日	1,787		0.8266	
	4月末日	1,798		0.8339	

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

平成29年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第25計算期間	(2007年 9月28日)	19,463	20,085	0.8485	0.8756
第26計算期間	(2008年 3月28日)	14,003	14,541	0.6707	0.6965
第27計算期間	(2008年 9月29日)	13,074	13,554	0.6702	0.6948
第28計算期間	(2009年 3月30日)	8,943	9,372	0.4882	0.5116
第29計算期間	(2009年 9月28日)	9,178	9,526	0.5458	0.5665
第30計算期間	(2010年 3月29日)	9,187	9,478	0.5995	0.6185
第31計算期間	(2010年 9月28日)	7,672	7,938	0.5636	0.5831
第32計算期間	(2011年 3月28日)	6,948	7,169	0.5675	0.5855
第33計算期間	(2011年 9月28日)	5,448	5,634	0.4994	0.5164
第34計算期間	(2012年 3月28日)	5,764	5,930	0.5726	0.5891
第35計算期間	(2012年 9月28日)	5,241	5,398	0.5496	0.5661
第36計算期間	(2013年 3月28日)	6,125	6,277	0.6872	0.7042
第37計算期間	(2013年 9月30日)	5,761	5,915	0.6954	0.7139
第38計算期間	(2014年 3月28日)	5,713	5,855	0.7454	0.7639
第39計算期間	(2014年 9月29日)	5,694	5,821	0.7812	0.7987

第40計算期間	(2015年 3月30日)	5,580	5,699	0.8411	0.8591
第41計算期間	(2015年 9月28日)	5,052	5,178	0.7999	0.8199
第42計算期間	(2016年 3月28日)	4,475	4,595	0.7309	0.7504
第43計算期間	(2016年 9月28日)	4,186	4,287	0.6863	0.7028
第44計算期間	(2017年 3月28日)	4,537	4,636	0.7588	0.7753
	2016年 4月末日	4,458		0.7276	
	5月末日	4,516		0.7406	
	6月末日	4,199		0.6904	
	7月末日	4,363		0.7181	
	8月末日	4,412		0.7221	
	9月末日	4,247		0.6927	
	10月末日	4,416		0.7206	
	11月末日	4,672		0.7641	
	12月末日	4,877		0.8062	
	2017年 1月末日	4,773		0.7973	
	2月末日	4,762		0.7960	
	3月末日	4,653		0.7749	
	4月末日	4,650		0.7765	

分配の推移

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

	計算期間	1口当たりの分配金
第25計算期間	2007年 3月29日～2007年 9月28日	0.0058円
第26計算期間	2007年 9月29日～2008年 3月28日	0.0124円
第27計算期間	2008年 3月29日～2008年 9月29日	0.0192円
第28計算期間	2008年 9月30日～2009年 3月30日	0.0228円
第29計算期間	2009年 3月31日～2009年 9月28日	0.0242円
第30計算期間	2009年 9月29日～2010年 3月29日	0.0243円
第31計算期間	2010年 3月30日～2010年 9月28日	0.0240円
第32計算期間	2010年 9月29日～2011年 3月28日	0.0245円
第33計算期間	2011年 3月29日～2011年 9月28日	0.0240円
第34計算期間	2011年 9月29日～2012年 3月28日	0.0230円
第35計算期間	2012年 3月29日～2012年 9月28日	0.0230円
第36計算期間	2012年 9月29日～2013年 3月28日	0.0225円
第37計算期間	2013年 3月29日～2013年 9月30日	0.0215円
第38計算期間	2013年10月 1日～2014年 3月28日	0.0210円
第39計算期間	2014年 3月29日～2014年 9月29日	0.0195円
第40計算期間	2014年 9月30日～2015年 3月30日	0.0190円
第41計算期間	2015年 3月31日～2015年 9月28日	0.0170円
第42計算期間	2015年 9月29日～2016年 3月28日	0.0160円

第43計算期間	2016年 3月29日～2016年 9月28日	0.0135円
第44計算期間	2016年 9月29日～2017年 3月28日	0.0105円

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

	計算期間	1口当たりの分配金
第25計算期間	2007年 3月29日～2007年 9月28日	0.0271円
第26計算期間	2007年 9月29日～2008年 3月28日	0.0258円
第27計算期間	2008年 3月29日～2008年 9月29日	0.0246円
第28計算期間	2008年 9月30日～2009年 3月30日	0.0234円
第29計算期間	2009年 3月31日～2009年 9月28日	0.0207円
第30計算期間	2009年 9月29日～2010年 3月29日	0.0190円
第31計算期間	2010年 3月30日～2010年 9月28日	0.0195円
第32計算期間	2010年 9月29日～2011年 3月28日	0.0180円
第33計算期間	2011年 3月29日～2011年 9月28日	0.0170円
第34計算期間	2011年 9月29日～2012年 3月28日	0.0165円
第35計算期間	2012年 3月29日～2012年 9月28日	0.0165円
第36計算期間	2012年 9月29日～2013年 3月28日	0.0170円
第37計算期間	2013年 3月29日～2013年 9月30日	0.0185円
第38計算期間	2013年10月 1日～2014年 3月28日	0.0185円
第39計算期間	2014年 3月29日～2014年 9月29日	0.0175円
第40計算期間	2014年 9月30日～2015年 3月30日	0.0180円
第41計算期間	2015年 3月31日～2015年 9月28日	0.0200円
第42計算期間	2015年 9月29日～2016年 3月28日	0.0195円
第43計算期間	2016年 3月29日～2016年 9月28日	0.0165円
第44計算期間	2016年 9月29日～2017年 3月28日	0.0165円

収益率の推移

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

	計算期間	収益率
第25計算期間	2007年 3月29日～2007年 9月28日	2.1%
第26計算期間	2007年 9月29日～2008年 3月28日	6.4%
第27計算期間	2008年 3月29日～2008年 9月29日	4.4%
第28計算期間	2008年 9月30日～2009年 3月30日	17.4%
第29計算期間	2009年 3月31日～2009年 9月28日	27.1%
第30計算期間	2009年 9月29日～2010年 3月29日	9.0%
第31計算期間	2010年 3月30日～2010年 9月28日	6.2%
第32計算期間	2010年 9月29日～2011年 3月28日	7.0%
第33計算期間	2011年 3月29日～2011年 9月28日	3.2%

第34計算期間	2011年 9月29日～2012年 3月28日	8.6%
第35計算期間	2012年 3月29日～2012年 9月28日	5.4%
第36計算期間	2012年 9月29日～2013年 3月28日	5.8%
第37計算期間	2013年 3月29日～2013年 9月30日	0.2%
第38計算期間	2013年10月 1日～2014年 3月28日	5.2%
第39計算期間	2014年 3月29日～2014年 9月29日	0.0%
第40計算期間	2014年 9月30日～2015年 3月30日	0.9%
第41計算期間	2015年 3月31日～2015年 9月28日	3.6%
第42計算期間	2015年 9月29日～2016年 3月28日	0.9%
第43計算期間	2016年 3月29日～2016年 9月28日	7.4%
第44計算期間	2016年 9月29日～2017年 3月28日	2.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

	計算期間	収益率
第25計算期間	2007年 3月29日～2007年 9月28日	1.9%
第26計算期間	2007年 9月29日～2008年 3月28日	17.9%
第27計算期間	2008年 3月29日～2008年 9月29日	3.6%
第28計算期間	2008年 9月30日～2009年 3月30日	23.7%
第29計算期間	2009年 3月31日～2009年 9月28日	16.0%
第30計算期間	2009年 9月29日～2010年 3月29日	13.3%
第31計算期間	2010年 3月30日～2010年 9月28日	2.7%
第32計算期間	2010年 9月29日～2011年 3月28日	3.9%
第33計算期間	2011年 3月29日～2011年 9月28日	9.0%
第34計算期間	2011年 9月29日～2012年 3月28日	18.0%
第35計算期間	2012年 3月29日～2012年 9月28日	1.1%
第36計算期間	2012年 9月29日～2013年 3月28日	28.1%
第37計算期間	2013年 3月29日～2013年 9月30日	3.9%
第38計算期間	2013年10月 1日～2014年 3月28日	9.9%
第39計算期間	2014年 3月29日～2014年 9月29日	7.2%
第40計算期間	2014年 9月30日～2015年 3月30日	10.0%
第41計算期間	2015年 3月31日～2015年 9月28日	2.5%
第42計算期間	2015年 9月29日～2016年 3月28日	6.2%
第43計算期間	2016年 3月29日～2016年 9月28日	3.8%
第44計算期間	2016年 9月29日～2017年 3月28日	13.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第25計算期間	2007年 3月29日～2007年 9月28日	59,554,417	1,034,354,629	7,092,056,862
第26計算期間	2007年 9月29日～2008年 3月28日	29,814,503	692,405,147	6,429,466,218
第27計算期間	2008年 3月29日～2008年 9月29日	27,137,147	1,002,975,251	5,453,628,114
第28計算期間	2008年 9月30日～2009年 3月30日	85,201,603	357,860,222	5,180,969,495
第29計算期間	2009年 3月31日～2009年 9月28日	63,094,538	392,230,343	4,851,833,690
第30計算期間	2009年 9月29日～2010年 3月29日	42,270,101	433,123,435	4,460,980,356
第31計算期間	2010年 3月30日～2010年 9月28日	1,304,979,322	485,684,164	5,280,275,514
第32計算期間	2010年 9月29日～2011年 3月28日	40,352,651	413,908,646	4,906,719,519
第33計算期間	2011年 3月29日～2011年 9月28日	88,840,216	249,413,175	4,746,146,560
第34計算期間	2011年 9月29日～2012年 3月28日	45,817,577	265,728,484	4,526,235,653
第35計算期間	2012年 3月29日～2012年 9月28日	87,700,649	774,504,239	3,839,432,063
第36計算期間	2012年 9月29日～2013年 3月28日	103,570,957	198,703,727	3,744,299,293
第37計算期間	2013年 3月29日～2013年 9月30日	98,183,502	581,436,109	3,261,046,686
第38計算期間	2013年10月 1日～2014年 3月28日	60,815,963	184,042,890	3,137,819,759
第39計算期間	2014年 3月29日～2014年 9月29日	595,287,663	143,564,588	3,589,542,834
第40計算期間	2014年 9月30日～2015年 3月30日	35,304,821	143,826,122	3,481,021,533
第41計算期間	2015年 3月31日～2015年 9月28日	44,709,156	204,735,986	3,320,994,703
第42計算期間	2015年 9月29日～2016年 3月28日	47,281,230	102,851,816	3,265,424,117
第43計算期間	2016年 3月29日～2016年 9月28日	51,571,095	131,441,799	3,185,553,413
第44計算期間	2016年 9月29日～2017年 3月28日	82,714,008	1,110,400,143	2,157,867,278

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第25計算期間	2007年 3月29日～2007年 9月28日	450,529,187	4,156,197,068	22,938,347,230
第26計算期間	2007年 9月29日～2008年 3月28日	332,603,931	2,392,387,602	20,878,563,559
第27計算期間	2008年 3月29日～2008年 9月29日	473,652,936	1,842,125,046	19,510,091,449
第28計算期間	2008年 9月30日～2009年 3月30日	206,583,236	1,397,126,909	18,319,547,776
第29計算期間	2009年 3月31日～2009年 9月28日	227,765,337	1,731,582,459	16,815,730,654
第30計算期間	2009年 9月29日～2010年 3月29日	165,131,874	1,654,852,726	15,326,009,802
第31計算期間	2010年 3月30日～2010年 9月28日	248,133,940	1,959,745,285	13,614,398,457
第32計算期間	2010年 9月29日～2011年 3月28日	179,647,385	1,548,492,369	12,245,553,473
第33計算期間	2011年 3月29日～2011年 9月28日	149,394,742	1,485,176,447	10,909,771,768
第34計算期間	2011年 9月29日～2012年 3月28日	131,822,786	974,645,213	10,066,949,341
第35計算期間	2012年 3月29日～2012年 9月28日	120,174,372	650,783,074	9,536,340,639
第36計算期間	2012年 9月29日～2013年 3月28日	182,198,777	804,104,505	8,914,434,911

第37計算期間	2013年 3月29日 ~ 2013年 9月30日	143,653,482	772,962,295	8,285,126,098
第38計算期間	2013年10月 1日 ~ 2014年 3月28日	185,972,527	805,642,742	7,665,455,883
第39計算期間	2014年 3月29日 ~ 2014年 9月29日	149,856,043	526,130,614	7,289,181,312
第40計算期間	2014年 9月30日 ~ 2015年 3月30日	159,205,825	813,350,921	6,635,036,216
第41計算期間	2015年 3月31日 ~ 2015年 9月28日	157,355,628	476,009,078	6,316,382,766
第42計算期間	2015年 9月29日 ~ 2016年 3月28日	139,505,070	331,700,861	6,124,186,975
第43計算期間	2016年 3月29日 ~ 2016年 9月28日	254,309,833	278,829,905	6,099,666,903
第44計算期間	2016年 9月29日 ~ 2017年 3月28日	191,963,318	311,836,224	5,979,793,997

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

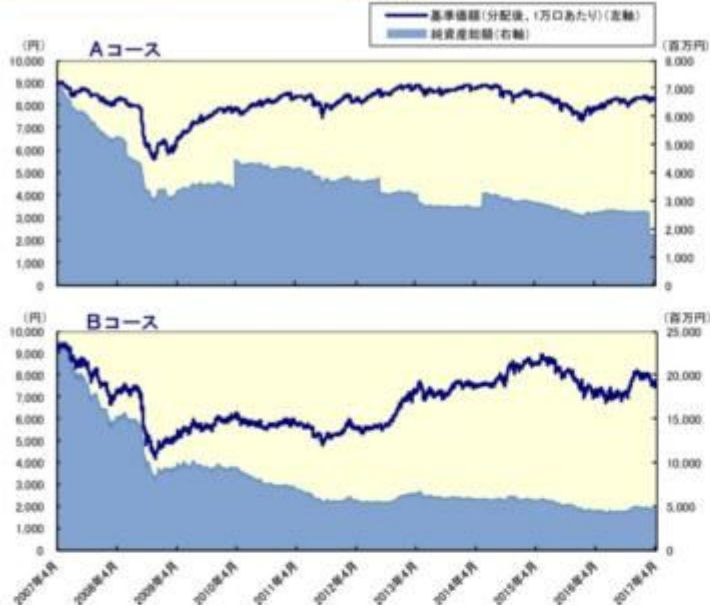
参考情報

< 更新後 >

運用実績 (2017年4月28日現在)

基準価額・純資産の推移

(日次)



分配の推移

(1万口あたり、課税前)

Aコース	
2017年3月	105 円
2016年9月	135 円
2016年3月	160 円
2015年9月	170 円
2015年3月	190 円
設定来累計	7,739 円

Bコース	
2017年3月	165 円
2016年9月	165 円
2016年3月	195 円
2015年9月	200 円
2015年3月	180 円
設定来累計	14,925 円

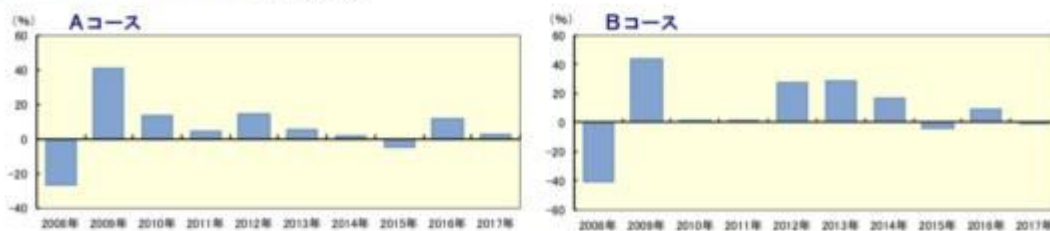
主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率(上位)

順位	銘柄	種類	投資比率(%)	
			Aコース	Bコース
1	SFR GROUP SA	社債券	1.0	1.0
2	CONTINENTAL RESOURCES	社債券	0.8	0.8
3	BARCLAYS PLC	社債券	0.6	0.6
4	COMMSCOPE INC	社債券	0.6	0.6
5	CLEAR CHANNEL WORLDWIDE	社債券	0.6	0.6
6	DISH DBS CORP	社債券	0.6	0.6
7	FRONTIER COMMUNICATIONS	社債券	0.6	0.6
8	ALTICE LUXEMBOURG SA	社債券	0.6	0.6
9	BUILDERS FIRSTSOURCE INC	社債券	0.5	0.5
10	SPRINT COMMUNICATIONS	社債券	0.5	0.5

年間収益率の推移

(暦年ベース)



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・2017年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第44期計算期間(平成28年9月29日から平成29年3月28日まで)の財務諸表について、新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	第43期 (平成28年 9月28日現在)	第44期 (平成29年 3月28日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	25,347,843	17,884,140
親投資信託受益証券	2,528,406,986	1,680,568,149
派生商品評価勘定	19,837,778	39,257,723
未収入金	82,470,207	859,333,709
流動資産合計	2,656,062,814	2,597,043,721
資産合計	2,656,062,814	2,597,043,721
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	3,118,108	-
未払収益分配金	43,004,971	22,657,606
未払解約金	868,505	783,319,587
未払受託者報酬	707,884	692,980
未払委託者報酬	21,519,664	21,066,257
未払利息	36	22
その他未払費用	28,253	27,665
流動負債合計	69,247,421	827,764,117
負債合計	69,247,421	827,764,117
純資産の部		
元本等		
元本	3,185,553,413	2,157,867,278
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	598,738,020	388,587,674
(分配準備積立金)	533,169,566	363,079,743
元本等合計	2,586,815,393	1,769,279,604
純資産合計	2,586,815,393	1,769,279,604
負債純資産合計	2,656,062,814	2,597,043,721

(2) 損益及び剰余金計算書

	第43期		第44期	
	自	平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	自	平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
営業収益				
有価証券売買等損益		73,730,084		357,561,163
為替差損益		281,796,730		280,548,212
営業収益合計		208,066,646		77,012,951
営業費用				
支払利息		6,498		5,586
受託者報酬		707,884		692,980
委託者報酬		21,519,664		21,066,257
その他費用		39,053		27,665
営業費用合計		22,273,099		21,792,488
営業利益又は営業損失（ ）		185,793,547		55,220,463
経常利益又は経常損失（ ）		185,793,547		55,220,463
当期純利益又は当期純損失（ ）		185,793,547		55,220,463
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		5,752,109		16,302,070
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		755,493,808		598,738,020
剰余金増加額又は欠損金減少額		30,378,210		208,379,251
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		30,378,210		208,379,251
剰余金減少額又は欠損金増加額		10,658,889		14,489,692
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		10,658,889		14,489,692
分配金		43,004,971		22,657,606
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		598,738,020		388,587,674

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、平成28年 9月29日から平成29年 3月28日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第43期 平成28年 9月28日現在	第44期 平成29年 3月28日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 3,185,553,413口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 2,157,867,278口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 598,738,020円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 388,587,674円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.8120円 (10,000口当たり純資産額) (8,120円)	3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.8199円 (10,000口当たり純資産額) (8,199円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日																																																												
<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象であるハイ・イールド ボンド オープンマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="text-align: center;">支払金額 51,615,553円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>70,349,030円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>725,880,281円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>505,825,507円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,302,054,818円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,185,553,413口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,087円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>135円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>43,004,971円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 追加情報</p> <p>平成28年1月29日の日本銀行による「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入発表後、国内短期金融市場では利回り水準が低下しております。この影響により、利息に相当する額を当ファンドが実質的に負担する場合には受取利息のマイナスまたは支払利息として表示しております。</p>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	70,349,030円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	725,880,281円	分配準備積立金額	D	505,825,507円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,302,054,818円	当ファンドの期末残存口数	F	3,185,553,413口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,087円	10,000口当たり分配金額	H	135円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	43,004,971円	<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象であるハイ・イールド ボンド オープンマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="text-align: center;">支払金額 56,614,983円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>33,949,902円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>501,340,569円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>351,787,447円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>887,077,918円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,157,867,278口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,110円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>105円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>22,657,606円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	33,949,902円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	501,340,569円	分配準備積立金額	D	351,787,447円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	887,077,918円	当ファンドの期末残存口数	F	2,157,867,278口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,110円	10,000口当たり分配金額	H	105円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	22,657,606円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	70,349,030円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	725,880,281円																																																											
分配準備積立金額	D	505,825,507円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,302,054,818円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,185,553,413口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,087円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	135円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	43,004,971円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	33,949,902円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	501,340,569円																																																											
分配準備積立金額	D	351,787,447円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	887,077,918円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,157,867,278口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,110円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	105円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	22,657,606円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">第43期</p> <p style="text-align: center;">自 平成28年 3月29日</p> <p style="text-align: center;">至 平成28年 9月28日</p>	<p style="text-align: center;">第44期</p> <p style="text-align: center;">自 平成28年 9月29日</p> <p style="text-align: center;">至 平成29年 3月28日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>当ファンドは、信託財産に属する資産の為替変動リスクの低減、並びに信託財産に属する外貨建資金の受渡を行うことを目的として、為替予約取引を利用しております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p style="padding-left: 2em;">市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p style="padding-left: 2em;">信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p style="padding-left: 2em;">流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">第43期</p> <p style="text-align: center;">平成28年 9月28日現在</p>	<p style="text-align: center;">第44期</p> <p style="text-align: center;">平成29年 3月28日現在</p>
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

<p>親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、（その他の注記）の 3 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。</p>	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
期首元本額 3,265,424,117円	期首元本額 3,185,553,413円
期中追加設定元本額 51,571,095円	期中追加設定元本額 82,714,008円
期中一部解約元本額 131,441,799円	期中一部解約元本額 1,110,400,143円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
	損益に含まれた評価差額（円）	
親投資信託受益証券	70,651,911	196,427,820
合計	70,651,911	196,427,820

3 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

	第43期(平成28年 9月28日現在)	第44期(平成29年 3月28日現在)
--	---------------------	---------------------

種類	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
		うち1年超				うち1年超		
市場取引以外の取引 為替予約取引								
売建	2,496,441,030	-	2,479,721,360	16,719,670	1,687,719,083	-	1,648,461,360	39,257,723
米ドル	2,496,441,030	-	2,479,721,360	16,719,670	1,687,719,083	-	1,648,461,360	39,257,723
合計	2,496,441,030	-	2,479,721,360	16,719,670	1,687,719,083	-	1,648,461,360	39,257,723

(注) 時価の算定方法

1 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(平成29年 3月28日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(平成29年 3月28日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド	244,556,549	1,680,568,149	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 95.0%	244,556,549	1,680,568,149 100.0%	
合計				1,680,568,149	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

財務諸表における注記事項として記載しているため省略しております。

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

(1) 貸借対照表

	(単位：円)	
	第43期 (平成28年 9月28日現在)	第44期 (平成29年 3月28日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	42,994,812	47,958,049
親投資信託受益証券	4,123,837,363	4,474,604,287
未収入金	161,300,000	162,000,000
流動資産合計	4,328,132,175	4,684,562,336
資産合計	4,328,132,175	4,684,562,336
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	100,644,503	98,666,600
未払解約金	3,930,871	8,905,133
未払受託者報酬	1,182,778	1,251,941
未払委託者報酬	35,956,494	38,058,799
未払利息	61	60
その他未払費用	47,252	50,020
流動負債合計	141,761,959	146,932,553
負債合計	141,761,959	146,932,553
純資産の部		
元本等		
元本	6,099,666,903	5,979,793,997
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	1,913,296,687	1,442,164,214
(分配準備積立金)	282,704,896	293,189,149
元本等合計	4,186,370,216	4,537,629,783
純資産合計	4,186,370,216	4,537,629,783
負債純資産合計	4,328,132,175	4,684,562,336

(2) 損益及び剰余金計算書

	(単位：円)	
	第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
営業収益		
有価証券売買等損益	133,430,033	588,266,924
営業収益合計	133,430,033	588,266,924
営業費用		
支払利息	11,115	10,336
受託者報酬	1,182,778	1,251,941
委託者報酬	35,956,494	38,058,799

	第43期		第44期	
	自	平成28年 3月29日 平成28年 9月28日	自	平成28年 9月29日 平成29年 3月28日
その他費用		47,252		50,020
営業費用合計		37,197,639		39,371,096
営業利益又は営業損失()		170,627,672		548,895,828
経常利益又は経常損失()		170,627,672		548,895,828
当期純利益又は当期純損失()		170,627,672		548,895,828
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		4,225,573		29,229,520
期首剰余金又は期首欠損金()		1,648,235,085		1,913,296,687
剰余金増加額又は欠損金減少額		75,130,066		97,564,918
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		75,130,066		97,564,918
剰余金減少額又は欠損金増加額		73,145,066		47,432,153
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		73,145,066		47,432,153
分配金		100,644,503		98,666,600
期末剰余金又は期末欠損金()		1,913,296,687		1,442,164,214

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、平成28年 9月29日から平成29年 3月28日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第43期 平成28年 9月28日現在	第44期 平成29年 3月28日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 6,099,666,903口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 5,979,793,997口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,913,296,687円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,442,164,214円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.6863円 (10,000口当たり純資産額) (6,863円)	3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7588円 (10,000口当たり純資産額) (7,588円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日																																																												
<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象であるハイ・イールド ボンド オープンマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="text-align: right;">支払金額 51,615,553円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">99,109,140円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">397,302,661円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">284,240,259円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td style="text-align: center;">E=A+B+C+D</td> <td style="text-align: right;">780,652,060円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: right;">6,099,666,903口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</td> <td style="text-align: right;">1,279円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td style="text-align: right;">165円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td style="text-align: center;">I=F × H/10,000</td> <td style="text-align: right;">100,644,503円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 追加情報</p> <p>平成28年1月29日の日本銀行による「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入発表後、国内短期金融市場では利回り水準が低下しております。この影響により、利息に相当する額を当ファンドが実質的に負担する場合には受取利息のマイナスまたは支払利息として表示しております。</p>	項目	A		費用控除後の配当等収益額	A	99,109,140円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	397,302,661円	分配準備積立金額	D	284,240,259円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	780,652,060円	当ファンドの期末残存口数	F	6,099,666,903口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,279円	10,000口当たり分配金額	H	165円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	100,644,503円	<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象であるハイ・イールド ボンド オープンマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="text-align: right;">支払金額 56,614,983円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">123,331,876円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">398,973,498円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">268,523,873円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td style="text-align: center;">E=A+B+C+D</td> <td style="text-align: right;">790,829,247円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: right;">5,979,793,997口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</td> <td style="text-align: right;">1,322円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td style="text-align: right;">165円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td style="text-align: center;">I=F × H/10,000</td> <td style="text-align: right;">98,666,600円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	A		費用控除後の配当等収益額	A	123,331,876円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	398,973,498円	分配準備積立金額	D	268,523,873円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	790,829,247円	当ファンドの期末残存口数	F	5,979,793,997口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,322円	10,000口当たり分配金額	H	165円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	98,666,600円
項目	A																																																												
費用控除後の配当等収益額	A	99,109,140円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	397,302,661円																																																											
分配準備積立金額	D	284,240,259円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	780,652,060円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	6,099,666,903口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,279円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	165円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	100,644,503円																																																											
項目	A																																																												
費用控除後の配当等収益額	A	123,331,876円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	398,973,498円																																																											
分配準備積立金額	D	268,523,873円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	790,829,247円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	5,979,793,997口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,322円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	165円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	98,666,600円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p>

<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>
---	--

(2) 金融商品の時価等に関する事項

第43期 平成28年 9月28日現在	第44期 平成29年 3月28日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>	<p>同左</p>

（その他の注記）

1 元本の移動

	第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
期首元本額	6,124,186,975円	6,099,666,903円
期中追加設定元本額	254,309,833円	191,963,318円
期中一部解約元本額	278,829,905円	311,836,224円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第43期 自 平成28年 3月29日 至 平成28年 9月28日	第44期 自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	126,592,536	543,380,618
合計	126,592,536	543,380,618

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(平成29年 3月28日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(平成29年 3月28日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	ハイ・イールド ボンド オープン マザーファンド	651,145,140	4,474,604,287	
	小計	銘柄数：1	651,145,140	4,474,604,287	
		組入時価比率：98.6%		100.0%	

合計		4,474,604,287
----	--	---------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

「ハイ・イールド ボンド オープンAコース」および「ハイ・イールド ボンド オープンBコース」は「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド

貸借対照表

(単位：円)	
(平成29年 3月28日現在)	
資産の部	
流動資産	
預金	1,611,141,766
コール・ローン	497,398,541
株式	7,178,002
社債券	22,610,344,408
未収入金	10,734,305
未収利息	327,367,403
前払費用	36,321,964
流動資産合計	25,100,486,389
資産合計	25,100,486,389
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	2,285,600
未払金	207,534,518
未払解約金	1,081,600,000
未払利息	623
流動負債合計	1,291,420,741
負債合計	1,291,420,741
純資産の部	
元本等	
元本	3,464,719,586
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金()	20,344,346,062
元本等合計	23,809,065,648
純資産合計	23,809,065,648
負債純資産合計	25,100,486,389

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	株式 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。 為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
2.外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3.費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。
4.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。

(貸借対照表に関する注記)

平成29年 3月28日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	6.8719円
(10,000口当たり純資産額)	(68,719円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

自 平成28年 9月29日 至 平成29年 3月28日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>当ファンドは、信託財産に属する外貨建資金の受渡を行うことを目的として、為替予約取引を利用しております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。

市場リスクの管理

市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。

信用リスクの管理

信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。

流動性リスクの管理

流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

平成29年 3月28日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2. 時価の算定方法	
株式	
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。	
社債券	
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。	
派生商品評価勘定	
デリバティブ取引については、附属明細表に記載しております。	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としており	
ます。	

(その他の注記)

元本の移動及び期末元本額の内訳

平成29年 3月28日現在	
期首	平成28年 9月29日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	3,449,209,850円
同期中における追加設定元本額	926,990,415円
同期中における一部解約元本額	911,480,679円
期末元本額	3,464,719,586円
期末元本額の内訳*	
ハイ・イールド ボンド オープンAコース	244,556,549円
ハイ・イールド ボンド オープンBコース	651,145,140円
ハイ・イールド ボンド オープンCコース	20,568,044円
ハイ・イールド ボンド オープンDコース	249,786,848円
ハイブリッド・インカムオープン	173,640,124円
ハイ・イールド ボンド オープンAコース(野村SMA向け)	513,885,771円
ハイ・イールド ボンド オープンBコース(野村SMA向け)	412,242,813円
ハイ・イールド ボンド オープン Aコース(野村SMA・EW向け)	647,696,807円
ハイ・イールド ボンド オープン Bコース(野村SMA・EW向け)	551,197,490円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(平成29年 3月28日現在)

種類	通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
				単価	金額	
株式	米ドル	DENBURY RESOURCES INC	28,929	2.24	64,800.96	
		小計 銘柄数：1			64,800.96	
		組入時価比率：0.0%			(7,178,002)	100.0%
合計					7,178,002	(7,178,002)

(注1)外貨建有価証券については、通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額（単位：円）であります。

(注2)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

(注3)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

(2) 株式以外の有価証券(平成29年 3月28日現在)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
社債券	米ドル	1011778 BC / NEW RED FIN	750,000.00	766,875.00	
		A SCHULMAN INC	200,000.00	208,500.00	
		ABC SUPPLY CO INC	450,000.00	462,937.50	
		ABC SUPPLY CO INC	150,000.00	154,125.00	
		ACCESS MIDSTREAM PARTNER	500,000.00	514,183.50	
		ACCESS MIDSTREAM PARTNER	200,000.00	205,950.40	
		ADVANCED MICRO DEVICES	117,000.00	124,020.00	
		AECOM	150,000.00	149,250.00	
		AES CORPORATION	610,000.00	689,300.00	
		AHERN RENTALS INC	700,000.00	612,500.00	
		AIR CANADA	300,000.00	337,500.00	
		AIRCASTLE LTD	125,000.00	134,687.50	
		AIRCASTLE LTD	375,000.00	391,640.62	
		AIRXCEL INC	175,000.00	179,812.50	

AK STEEL CORP	100,000.00	108,750.00	
ALBEA BEAUTY HOLDINGS SA	250,000.00	261,087.50	
ALBERTSONS COS LLC/SAFEW	525,000.00	531,562.50	
ALBERTSONS COS LLC/SAFEW	525,000.00	502,687.50	
ALERIS INTL INC	126,000.00	123,480.00	
ALERIS INTL INC	250,000.00	266,250.00	
ALLIANCE DATA SYSTEMS CO	350,000.00	361,375.00	
ALLIANCE DATA SYSTEMS CO	650,000.00	651,625.00	
ALLY FINANCIAL INC	500,000.00	502,500.00	
ALLY FINANCIAL INC	475,000.00	510,625.00	
ALLY FINANCIAL INC	759,000.00	843,438.75	
ALLY FINANCIAL INC	175,000.00	177,625.00	
ALLY FINANCIAL INC	325,000.00	386,035.00	
ALTICE FINANCING SA	400,000.00	417,000.00	
ALTICE FINANCING SA	400,000.00	421,000.00	
ALTICE FINCO SA	200,000.00	203,750.00	
ALTICE SA	1,250,000.00	1,323,437.50	
AMC ENTERTAINMENT HOLDIN	250,000.00	250,625.00	
AMC NETWORKS INC	575,000.00	569,968.75	
AMERICAN AIRLINES GROUP	275,000.00	277,750.00	
AMERICAN AXLE & MFG INC	475,000.00	489,250.00	
AMERICAN AXLE & MFG INC	250,000.00	245,625.00	
AMERIGAS PART/FIN CORP	150,000.00	150,187.50	
AMERIGAS PART/FIN CORP	225,000.00	218,812.50	
AMERIGAS PART/FIN CORP	150,000.00	147,750.00	
AMERIGAS PART/FIN CORP	175,000.00	170,625.00	
AMN HEALTHCARE INC	200,000.00	199,500.00	
AMSURG CORP	225,000.00	228,937.50	
ANGLO AMERICAN CAPITAL	200,000.00	200,000.00	
ANGLO AMERICAN CAPITAL	400,000.00	404,000.00	
ANTERO MIDSTREAM PART/FI	350,000.00	350,875.00	
ANTERO RESOURCES CORP	225,000.00	228,656.25	
ANTERO RESOURCES CORP	600,000.00	600,000.00	
ANTERO RESOURCES FINANCE	400,000.00	395,000.00	
APX GROUP INC	538,000.00	555,485.00	

ARAMARK SERVICES INC	425,000.00	444,125.00	
ARCELORMITTAL	575,000.00	646,334.50	
ARTESYN ESCROW INC	400,000.00	392,000.00	
ASHTREAD CAPITAL INC	575,000.00	598,000.00	
ASHTREAD CAPITAL INC	250,000.00	261,250.00	
AURICO GOLD INC	150,000.00	155,812.50	
AUS FINANCE PTY LTD	225,000.00	230,625.00	
BANK OF AMERICA CORP	650,000.00	686,887.50	
BANK OF AMERICA CORP	575,000.00	592,968.75	
BANK OF AMERICA CORP	100,000.00	108,690.00	
BANKRATE INC	875,000.00	883,895.16	
BARCLAYS PLC	400,000.00	418,696.00	
BCD ACQUISITION INC	300,000.00	325,500.00	
BEACON ROOFING SUPPLY IN	712,000.00	760,060.00	
BEAZER HOMES USA	275,000.00	285,656.25	
BEAZER HOMES USA	50,000.00	54,250.00	
BEAZER HOMES USA	220,000.00	226,600.00	
BEAZER HOMES USA	150,000.00	151,500.00	
BERRY PLASTICS CORP	175,000.00	185,062.50	
BLOCK COMMUNICATIONS INC	175,000.00	184,625.00	
BLUE RACER MID LLC/FINAN	50,000.00	50,250.00	
BLUELINE RENTAL FINANCE	125,000.00	127,356.25	
BMC EAST LLC	150,000.00	153,375.00	
BOMBARDIER INC	700,000.00	755,300.00	
BOMBARDIER INC	200,000.00	194,250.00	
BOMBARDIER INC	85,000.00	81,706.25	
BOMBARDIER INC	275,000.00	277,062.50	
BOYD GAMING CORP	1,100,000.00	1,178,375.00	
BOYD GAMING CORP	500,000.00	531,250.00	
BROOKFIELD RESIDENTIAL	225,000.00	232,875.00	
BROOKFIELD RESIDENTIAL	125,000.00	129,062.50	
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	1,225,000.00	1,238,781.25	
BUILDING MATERIALS CORP	718,000.00	714,410.00	
BWAY HOLDING CO	275,000.00	276,031.25	
CABLEVISION SYSTEMS CORP	500,000.00	511,875.00	

CABLEVISION SYSTEMS CORP	500,000.00	500,000.00	
CALATLANTIC GROUP INC	100,000.00	109,125.00	
CALLON PETROLEUM CO	125,000.00	127,500.00	
CALPINE CORP	175,000.00	183,531.25	
CALPINE CORP	475,000.00	473,812.50	
CALPINE CORP	375,000.00	368,437.50	
CALPINE CORP	200,000.00	202,500.00	
CARDTRONICS INC	275,000.00	278,437.50	
CARLSON TRAVEL INC	200,000.00	205,500.00	
CARMIKE CINEMAS INC	200,000.00	212,000.00	
CARRIZO OIL & GAS INC	290,000.00	296,162.50	
CARRIZO OIL & GAS INC	450,000.00	444,375.00	
CASCADES INC	225,000.00	226,125.00	
CBS RADIO INC	75,000.00	78,750.00	
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	460,000.00	473,800.00	
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	250,000.00	255,937.50	
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	275,000.00	288,750.00	
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	150,000.00	153,375.00	
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	850,000.00	858,500.00	
CCO HOLDINGS LLC	1,075,000.00	1,120,687.50	
CDW LLC/CDW FINANCE	500,000.00	531,250.00	
CDW LLC/CDW FINANCE	175,000.00	176,093.75	
CEB INC	350,000.00	380,187.50	
CEDAR FAIR LP/CANADA'S W	375,000.00	384,221.21	
CEMEX FINANCE LLC	200,000.00	209,860.00	
CENTENE CORP	300,000.00	312,375.00	
CENTENE CORP	300,000.00	318,000.00	
CENTRAL GARDEN & PET CO	150,000.00	158,625.00	
CENTURY COMMUNITIES	225,000.00	235,406.25	
CENTURYLINK INC	975,000.00	995,718.75	
CENTURYLINK INC	200,000.00	206,126.00	
CENTURYLINK INC	275,000.00	287,889.25	
CENTURYLINK INC	425,000.00	376,125.00	
CEQUEL COM ESCRW 1/CAP C	575,000.00	593,687.50	
CEQUEL COM HLDG 1/CAP CP	175,000.00	176,968.75	

CEQUEL COM HLDG I/CAP CP	125,000.00	126,406.25	
CF INDUSTRIES INC	100,000.00	108,200.00	
CF INDUSTRIES INC	475,000.00	411,468.75	
CHANGE HEALTH / FIN INC	270,000.00	272,700.00	
CHENIERE CORP CHRISTI HD	400,000.00	436,080.00	
CHENIERE CORP CHRISTI HD	250,000.00	258,437.50	
CHESAPEAKE ENERGY CORP	50,000.00	49,625.00	
CHESAPEAKE ENERGY CORP	200,000.00	189,500.00	
CHESAPEAKE ENERGY CORP	250,000.00	223,750.00	
CHS/COMMUNITY HEALTH	150,000.00	148,500.00	
CHS/COMMUNITY HEALTH	800,000.00	700,000.00	
CHS/COMMUNITY HEALTH SYS	125,000.00	126,406.25	
CHURCHILL DOWNS INC	200,000.00	208,500.00	
CINEMARK USA INC	600,000.00	614,885.88	
CIT GROUP INC	270,000.00	276,075.00	
CIT GROUP INC	475,000.00	497,562.50	
CITGO PETROLEUM CORP	275,000.00	277,062.50	
CITIGROUP INC	775,000.00	807,937.50	
CITIGROUP INC	350,000.00	377,037.50	
CLEAR CHANNEL WORLDWIDE	150,000.00	152,625.00	
CLEAR CHANNEL WORLDWIDE	1,350,000.00	1,397,398.50	
CLIFFS NATURAL RESOURCES	175,000.00	167,015.62	
CLOUD CRANE LLC	125,000.00	134,062.50	
CLOUD PEAK ENRGY RES/FIN	50,000.00	39,750.00	
CNG HOLDINGS INC	650,000.00	594,750.00	
COEUR D'ALENE MINES CORP	60,000.00	62,400.00	
COGENT COMMUNICATIONS GR	250,000.00	256,875.00	
COMMERCIAL METALS CO	100,000.00	101,250.00	
COMMSCOPE INC	275,000.00	281,875.00	
COMMSCOPE INC	275,000.00	282,850.50	
COMMSCOPE TECH FINANCE L	300,000.00	312,750.00	
COMMSCOPE TECH LLC	100,000.00	98,875.00	
COMMUNICATIONS SALES & L	75,000.00	77,062.50	
COMMUNICATIONS SALES & L	125,000.00	131,875.00	
COMPRESSCO PARTNERS/FINA	125,000.00	118,125.00	

CONSOLIDATED COMMUNICATI	225,000.00	217,125.00	
CONSOLIDATED ENERGY FIN	400,000.00	404,000.00	
CONTINENTAL RESOURCES	900,000.00	895,500.00	
CONTINENTAL RESOURCES	150,000.00	142,125.00	
COOPER-STANDARD AUTOMOTI	150,000.00	149,157.00	
CORTES NP ACQUISITION	175,000.00	186,703.12	
CREDIT SUISSE GROUP AG	200,000.00	203,428.00	
CRESTWOOD MID PARTNER LP	125,000.00	125,625.00	
CRESTWOOD MIDSTREAM PART	100,000.00	102,500.00	
CSC HOLDINGS INC	500,000.00	550,000.00	
CTP TRANS PROD LLC/ FINA	100,000.00	89,000.00	
CVR PARTNERS/CVR NITROGE	275,000.00	282,218.75	
CVR REF LLC/COFF FIN INC	275,000.00	275,000.00	
DANA HOLDING CORP	500,000.00	522,500.00	
DAVITA HEALTHCARE PARTNE	200,000.00	200,125.00	
DENBURY RESOURCES INC	442,000.00	460,785.00	
DIAMOND 1 FIN/DIAMOND 2	400,000.00	419,374.00	
DIAMOND 1 FIN/DIAMOND 2	25,000.00	26,946.07	
DIAMOND 1 FIN/DIAMOND 2	400,000.00	440,542.80	
DIAMONDBACK ENERGY INC	250,000.00	254,375.00	
DIEBOLD INC	75,000.00	82,593.75	
DIGICEL LIMITED	525,000.00	476,437.50	
DISH DBS CORP	350,000.00	356,125.00	
DISH DBS CORP	1,250,000.00	1,371,875.00	
DISH DBS CORP	350,000.00	361,375.00	
DISH DBS CORP	200,000.00	206,750.00	
DONNELLEY FINANCIAL SOL	475,000.00	480,937.50	
DRIVETIME AUTO GP & ACCE	275,000.00	269,500.00	
DUPONT FABROS TECH LP	175,000.00	182,546.87	
DUPONT FABROS TECH LP	250,000.00	261,017.50	
DYNEGY INC	275,000.00	280,500.00	
DYNEGY INC	300,000.00	290,250.00	
DYNEGY INC	315,000.00	292,804.31	
DYNEGY INC	450,000.00	420,750.00	
EAGLE II ACQUISITION CO	125,000.00	127,500.00	

EMI MUSIC PUBLISHING GRP	50,000.00	54,750.00	
ENDO FIN LLC/ENDO FINCO	225,000.00	190,687.50	
ENDO FINANCE LLC	325,000.00	294,937.50	
ENERGY TRANSFER EQUITY	350,000.00	385,875.00	
ENERGY TRANSFER EQUITY	290,000.00	304,500.00	
ENERSYS	100,000.00	100,125.00	
ENVISION HEALTHCARE CORP	225,000.00	228,937.50	
EP ENER/EVEREST ACQ FIN	400,000.00	290,000.00	
EP ENER/EVEREST ACQ FIN	150,000.00	153,375.00	
EQUINIX INC	350,000.00	369,687.50	
EQUINIX INC	1,025,000.00	1,066,000.00	
EQUINIX INC	250,000.00	256,000.00	
ESH HOSPITALITY INC	395,000.00	389,075.00	
FELCOR LODGING LP	525,000.00	551,250.00	
FERRELLGAS LP/FERRELLGAS	175,000.00	164,500.00	
FERRELLGAS LP/FERRELLGAS	250,000.00	233,750.00	
FERRELLGAS PARTNERS LP	341,000.00	325,655.00	
FIRST DATA CORPORATION	175,000.00	181,343.75	
FIRST DATA CORPORATION	500,000.00	531,715.00	
FIRST DATA CORPORATION	375,000.00	379,125.00	
FIRST QUANTUM MINERALS L	200,000.00	196,800.00	
FIRST QUANTUM MINERALS L	200,000.00	196,500.00	
FLY LEASING LTD	800,000.00	840,000.00	
FMG RESOURCES AUG 2006	100,000.00	114,750.00	
FREEPORT MCMORAN	859,000.00	877,253.75	
FREEPORT MCMORAN	325,000.00	331,093.75	
FREEPORT MCMORAN	475,000.00	488,656.25	
FRONTIER COMMUNICATIONS	1,000,000.00	991,250.00	
FRONTIER COMMUNICATIONS	1,425,000.00	1,355,531.25	
FTI CONSULTING INC	200,000.00	207,250.00	
GANNETT CO INC	100,000.00	101,250.00	
GANNETT CO INC	325,000.00	342,062.50	
GARDA WORLD SECURITY COR	225,000.00	217,125.00	
GARTNER INC	150,000.00	151,548.00	
GCI INC	75,000.00	77,062.50	

GENON ESCROW CORP	346,000.00	227,495.00	
GEO GROUP INC/THE	125,000.00	130,000.00	
GEO GROUP INC/THE	150,000.00	153,313.95	
GIBRALTAR STEEL CORP OF	100,000.00	103,187.50	
GOLDMAN SACHS GROUP INC	125,000.00	128,906.25	
GOODYEAR TIRE & RUBBER	475,000.00	488,359.37	
GOODYEAR TIRE & RUBBER	550,000.00	554,125.00	
GOODYEAR TIRE & RUBBER	275,000.00	272,593.75	
GRAFTECH INTERNATIONAL	175,000.00	147,875.00	
GRAPHIC PACKAGING INTL	150,000.00	147,937.50	
GRAY TELEVISION INC	225,000.00	220,009.50	
GRAY TELEVISION INC	775,000.00	782,750.00	
GREIF INC	250,000.00	277,187.50	
GREYSTAR REAL ESTATE PAR	325,000.00	354,656.25	
GRIFFON CORPORATION	200,000.00	200,000.00	
GRINDING MED/MC GRINDING	150,000.00	157,408.50	
GROUP 1 AUTOMOTIVE INC	275,000.00	277,062.50	
GROUP 1 AUTOMOTIVE INC	150,000.00	152,062.50	
GULFPORT ENERGY CORP	125,000.00	120,625.00	
GULFPORT ENERGY CORP	650,000.00	636,187.50	
HALYARD HEALTH INC	200,000.00	206,797.04	
HARLAND CLARKE HLDINGS	375,000.00	378,750.00	
HARLAND CLARKE HOLDINGS	300,000.00	303,750.00	
HCA HOLDINGS INC	225,000.00	241,875.00	
HCA INC	900,000.00	1,031,625.00	
HCA INC	720,000.00	774,000.00	
HCA INC	500,000.00	514,687.50	
HCA INC	450,000.00	474,187.50	
HCA INC	450,000.00	469,125.00	
HD SUPPLY INC	375,000.00	393,281.25	
HD SUPPLY INC	425,000.00	438,812.50	
HEALTHSOUTH CORP	400,000.00	401,916.00	
HECLA MINING CO	325,000.00	332,504.25	
HERC RENTALS INC	203,000.00	215,813.36	
HEXION US FINANCE CORP	400,000.00	358,000.00	

HILL-ROM HOLDINGS INC	100,000.00	99,000.00	
HILTON WORLDWIDE FIN LLC	125,000.00	125,468.75	
HILTON WORLDWIDE FIN LLC	125,000.00	125,312.50	
HOLLY ENERGY PARTNERS LP	125,000.00	130,625.00	
HRG GROUP INC	125,000.00	129,406.25	
HUBBAY MINERALS INC	100,000.00	104,500.00	
HUBBAY MINERALS INC	150,000.00	159,750.00	
HUGHES SATELLITE SYSTEMS	500,000.00	548,125.00	
HUGHES SATELLITE SYSTEMS	375,000.00	372,842.55	
HUGHES SATELLITE SYSTEMS	475,000.00	482,125.00	
HUNTINGTON INGALLS INDUS	375,000.00	389,531.25	
IAMGOLD CORP	600,000.00	620,310.00	
IAMGOLD CORP	250,000.00	248,437.50	
ICAHN ENTERPRISES/FIN	375,000.00	383,437.50	
ICAHN ENTERPRISES/FIN	400,000.00	401,500.00	
ICAHN ENTERPRISES/FIN	275,000.00	277,406.25	
ICAHN ENTERPRISES/FIN	275,000.00	284,625.00	
IHO VERWALTUNGS GMBH	200,000.00	200,500.00	
ILFC E-CAPITAL TRUST I	300,000.00	284,250.00	
INCEPTION MRGR/RACKSPACE	738,000.00	765,675.00	
INEOS GROUP HOLDINGS SA	200,000.00	199,000.00	
INFOR US INC	625,000.00	637,500.00	
INMARSAT FINANCE PLC	125,000.00	128,750.00	
INTELSAT JACKSON HLDG	25,000.00	26,437.50	
INTREPID AVIATION GRP HL	525,000.00	498,750.00	
IRON MOUNTAIN INC	625,000.00	653,051.75	
IRON MOUNTAIN INC	400,000.00	408,000.00	
J.B. POINDEXTER & CO	225,000.00	234,562.50	
JACK COOPER HOLDINGS COR	125,000.00	44,375.00	
JACOBS ENTERTAINMENT INC	150,000.00	154,500.00	
JBS INVESTMENTS GMBH	200,000.00	210,440.00	
JBS INVESTMENTS GMBH	400,000.00	419,000.00	
JC PENNEY CORP INC	75,000.00	75,000.00	
JC PENNEY CORPORATION IN	225,000.00	171,000.00	
JPMORGAN CHASE & CO	275,000.00	303,187.50	

JPMORGAN CHASE & CO	150,000.00	158,077.50	
JPMORGAN CHASE & CO	525,000.00	528,543.75	
KB HOME	374,000.00	386,155.00	
KB HOME	50,000.00	55,500.00	
KB HOME	175,000.00	192,281.25	
KCG HOLDINGS INC	275,000.00	281,875.00	
KEHE DISTRIBUTORS LLC/FI	100,000.00	100,500.00	
KENNEDY-WILSON INC	625,000.00	641,406.25	
KFC HLD/PIZZA HUT/TACO	175,000.00	177,187.50	
KINDRED HEALTHCARE INC	225,000.00	229,500.00	
KINDRED HEALTHCARE INC	225,000.00	208,829.25	
KINDRED HEALTHCARE INC	250,000.00	250,312.50	
KINROSS GOLD CORP	125,000.00	130,000.00	
KISSNER GR HLDG	470,000.00	486,450.00	
KOPPERS INC	75,000.00	77,250.00	
KRATON POLYMERS LLC/CAP	275,000.00	275,687.50	
L BRANDS INC	350,000.00	334,250.00	
L BRANDS INC	100,000.00	94,812.50	
LADDER CAP FIN LLC/CORP	406,000.00	406,121.80	
LADDER CAP FIN LLLP/CORP	225,000.00	226,687.50	
LAREDO PETROLEUM INC	400,000.00	411,000.00	
LAREDO PETROLEUM INC	350,000.00	351,312.50	
LENNAR CORP	275,000.00	288,750.00	
LENNAR CORP	250,000.00	250,937.50	
LENNAR CORP	250,000.00	255,625.00	
LENNAR CORP	375,000.00	383,437.50	
LEVEL 3 FINANCING INC	675,000.00	696,937.50	
LEVEL 3 FINANCING INC	500,000.00	515,000.00	
LEVEL 3 FINANCING INC	325,000.00	329,875.00	
LG FINANCECO CORP	125,000.00	129,062.50	
LIFEPOINT HEALTH INC	798,000.00	822,438.75	
LIFEPOINT HEALTH INC	150,000.00	152,250.00	
LIVE NATION ENTERTAINMEN	275,000.00	285,656.25	
LLOYDS BANKING	222,000.00	235,053.60	
MALLINCKRODT FIN/SB	350,000.00	341,250.00	

MALLINCKRODT FIN/SB	175,000.00	165,375.00	
MALLINCKRODT FIN/SB	200,000.00	181,500.00	
MATADOR RESOURCES CO	125,000.00	130,312.50	
MATCH GROUP INC	200,000.00	214,750.00	
MATTAMY GROUP CORP	250,000.00	256,250.00	
MEG ENERGY CORP	750,000.00	635,625.00	
MERCER INTL INC	150,000.00	160,500.00	
MERCER INTL INC	100,000.00	100,750.00	
MERITAGE HOMES CORP	225,000.00	252,000.00	
MERITAGE HOMES CORP	150,000.00	156,750.00	
MERITOR INC	125,000.00	127,500.00	
MGIC INVESTMENT CORP	175,000.00	184,187.50	
MGM RESORTS INTL	700,000.00	761,250.00	
MGM RESORTS INTL	375,000.00	411,562.50	
MGM RESORTS INTL	525,000.00	594,672.75	
MICRON TECHNOLOGY INC	325,000.00	364,812.50	
MICRON TECHNOLOGY INC	325,000.00	337,593.75	
MICRON TECHNOLOGY INC	525,000.00	548,625.00	
MICROSEMI CORP	225,000.00	258,187.50	
MIDCONTINENT COMM & FIN	300,000.00	320,250.00	
MPG HOLDCO I INC	225,000.00	245,137.50	
MPT OPER PARTNERSP/FINL	225,000.00	239,625.00	
MRT MID PART/MRT MID FIN	655,000.00	659,912.50	
MULTI-COLOR CORP	300,000.00	313,500.00	
MURPHY OIL CORP	625,000.00	603,125.00	
MURPHY OIL CORP	600,000.00	627,000.00	
NABORS INDUSTRIES INC	50,000.00	50,250.00	
NABORS INDUSTRIES INC	200,000.00	200,000.00	
NATIONAL CINEMEDIA LLC	375,000.00	387,187.50	
NATIONAL CINEMEDIA LLC	350,000.00	356,125.00	
NATIONSTAR MORT/CAP CORP	200,000.00	205,625.00	
NATIONSTAR MORT/CAP CORP	500,000.00	499,375.00	
NAVIENT CORP	50,000.00	51,281.00	
NAVIENT CORP	225,000.00	225,000.00	
NAVIENT CORP	100,000.00	99,719.00	

NAVIENT CORP	800,000.00	734,000.00	
NCL CORP LTD	300,000.00	302,064.00	
NCR CORP	100,000.00	104,125.00	
NCR CORP	175,000.00	176,312.50	
NCR CORP	700,000.00	732,375.00	
NEPTUNE FINCO CORP	400,000.00	477,500.00	
NETFLIX INC	250,000.00	265,312.50	
NEW AMETHYST CORP	175,000.00	181,562.50	
NEWFIELD EXPLORATION CO	125,000.00	129,062.50	
NEXSTAR BROADCASTING INC	150,000.00	155,625.00	
NEXSTAR ESCROW CORP	325,000.00	326,056.02	
NIELSEN CO LUX SARL/THE	150,000.00	148,500.00	
NIELSEN FINANCE LLC/CO	1,050,000.00	1,069,687.50	
NOVELIS CORP	250,000.00	259,375.00	
NOVELIS CORP	475,000.00	473,812.50	
NRG ENERGY INC	350,000.00	355,250.00	
NRG ENERGY INC	500,000.00	485,000.00	
NRG YIELD OPERATING LLC	325,000.00	314,437.50	
NUMERICABLE GROUP SA	2,275,000.00	2,343,693.17	
NUMERICABLE-SFR SA	875,000.00	897,968.75	
NWH ESCROW CORP	300,000.00	267,000.00	
NXP BV/NXP FUNDING LLC	500,000.00	525,625.00	
NXP BV/NXP FUNDING LLC	200,000.00	209,106.00	
OASIS PETROLEUM INC	500,000.00	498,750.00	
OPEN TEXT CORP	275,000.00	286,343.75	
OWENS-BROCKWAY	800,000.00	817,000.00	
OWENS-BROCKWAY	350,000.00	366,223.37	
OWENS-BROCKWAY	400,000.00	422,502.00	
PARAMOUNT RESOURCES LTD	300,000.00	312,000.00	
PARSLEY ENERGY LLC/FINAN	150,000.00	157,125.00	
PARSLEY ENERGY LLC/FINAN	175,000.00	174,125.00	
PATTERN ENERGY GROUP INC	175,000.00	175,875.00	
PBF LOGISTICS LP/FINANCE	475,000.00	479,750.00	
PDC ENERGY INC	100,000.00	101,500.00	
PEABODY SEC FIN CORP	50,000.00	49,187.50	

PEABODY SEC FIN CORP	325,000.00	318,093.75	
PENSKE AUTO GROUP INC	550,000.00	567,875.00	
PINNACLE FOODS INC	100,000.00	103,750.00	
PIONEER ENERGY SERVICES	125,000.00	113,125.00	
POST HOLDINGS INC	450,000.00	496,125.00	
POST HOLDINGS INC	575,000.00	545,531.25	
PRECISION DRILLING CORP	280,000.00	279,300.00	
PRECISION DRILLING CORP	150,000.00	142,875.00	
PRIME SECSRVC BRW/FINANC	650,000.00	705,250.00	
PRODUCTION RES GROUP	500,000.00	380,000.00	
QORVO INC	325,000.00	352,829.75	
QORVO INC	200,000.00	219,000.00	
QUEBECOR MEDIA INC	250,000.00	260,937.50	
QUINTILES IMS INC	200,000.00	198,398.00	
RADIAN GROUP INC	275,000.00	286,000.00	
RADIAN GROUP INC	675,000.00	743,343.75	
RADIO SYSTEMS CORP	975,000.00	1,014,609.37	
RANGE RESOURCES CORP	175,000.00	178,500.00	
RANGE RESOURCES CORP	75,000.00	73,875.00	
RANGE RESOURCES CORP	300,000.00	293,625.00	
REALOGY GROUP/CO-ISSUER	300,000.00	313,503.00	
REALOGY GROUP/CO-ISSUER	425,000.00	413,312.50	
REGAL ENTERTAINMENT GRP	350,000.00	363,562.50	
REGAL ENTERTAINMENT GRP	100,000.00	102,750.00	
RESOLUTE FOREST PRODUCTS	550,000.00	480,562.50	
REVLON CONSUMER PRODS	50,000.00	50,250.00	
REVLON ESCROW CORP	200,000.00	198,460.78	
REYNOLDS GROUP HOLDINGS	204,162.66	209,266.72	
REYNOLDS GRP ISS/REYNOLD	775,000.00	795,343.75	
REYNOLDS GRP ISS/REYNOLD	375,000.00	381,562.50	
RICE ENERGY INC	125,000.00	127,500.00	
ROSE ROCK MIDSTREAM/FIN	325,000.00	320,937.50	
ROWAN COMPANIES INC	200,000.00	195,750.00	
ROYAL BK SCOTLND GRP PLC	1,100,000.00	1,034,000.00	
RSI HOME PRODUCTS INC	825,000.00	847,687.50	

RYLAND GROUP	425,000.00	464,312.50	
SABRA HEALTH/CAPTL CORP	150,000.00	153,750.00	
SALLY HOLDINGS/SALLY CAP	311,000.00	319,941.25	
SALLY HOLDINGS/SALLY CAP	200,000.00	200,500.00	
SANCHEZ ENERGY CORP	250,000.00	226,250.00	
SBA COMMUNICATIONS CORP	525,000.00	529,593.75	
SBA COMMUNICATIONS CORP	200,000.00	196,500.00	
SCIENTIFIC GAMES INTERNA	200,000.00	209,286.00	
SCOTTS MIRACLE-GRO CO	325,000.00	346,125.00	
SEALED AIR CORP	200,000.00	208,374.00	
SEALED AIR CORP	500,000.00	526,875.00	
SELECT MEDICAL CORP	500,000.00	505,630.00	
SENSATA TECH UK FIN CO	375,000.00	395,625.00	
SERVICE CORP INTL	875,000.00	1,018,281.25	
SERVICE CORP INTL	200,000.00	206,250.00	
SESI LLC	300,000.00	296,250.00	
SESI LLC	300,000.00	296,250.00	
SGMS ESCROW CORP	675,000.00	704,531.25	
SHEA HOMES LP/FNDG CP	1,150,000.00	1,156,474.50	
SHEA HOMES LP/FNDG CP	150,000.00	150,375.00	
SINCLAIR TELEVISION GROU	750,000.00	783,750.00	
SINCLAIR TELEVISION GROU	150,000.00	152,437.50	
SINCLAIR TELEVISION GROU	375,000.00	359,062.50	
SIRIUS XM RADIO INC	675,000.00	718,875.00	
SIRIUS XM RADIO INC	375,000.00	380,625.00	
SLM CORP	200,000.00	205,998.00	
SLM CORP	500,000.00	536,250.00	
SLM CORP	400,000.00	377,750.00	
SM ENERGY CO	300,000.00	297,750.00	
SM ENERGY CO	450,000.00	443,812.50	
SONIC AUTOMOTIVE INC	125,000.00	121,562.50	
SONIC AUTOMOTIVE INC	200,000.00	199,500.00	
SOUTHERN STAR CENT CORP	225,000.00	226,125.00	
SOUTHWESTERN ENERGY CO	25,000.00	26,218.75	
SOUTHWESTERN ENERGY CO	800,000.00	793,000.00	

SOUTHWESTERN ENERGY CO	125,000.00	113,750.00	
SOUTHWESTERN ENERGY CO	175,000.00	168,000.00	
SPCM SA	200,000.00	207,500.00	
SPECTRUM BRANDS INC	75,000.00	79,125.00	
SPECTRUM BRANDS INC	175,000.00	184,187.50	
SPEEDWAY MOTORSPORTS INC	125,000.00	126,718.75	
SPRINT CAPITAL CORP	325,000.00	335,968.75	
SPRINT CAPITAL CORP	750,000.00	886,875.00	
SPRINT COMMUNICATIONS	350,000.00	353,500.00	
SPRINT CORP	150,000.00	161,437.50	
SPRINT CORP	550,000.00	569,937.50	
SPRINT NEXTEL CORP	575,000.00	587,937.50	
SPRINT NEXTEL CORP	1,150,000.00	1,247,750.00	
SPRINT NEXTEL CORP	475,000.00	515,375.00	
SPRINT NEXTEL CORP	75,000.00	80,209.96	
SPX FLOW INC	125,000.00	125,937.50	
SPX FLOW INC	125,000.00	125,468.75	
SS&C TECH HOLDINGS INC	225,000.00	236,812.50	
STANDARD INDUSTRIES INC	150,000.00	155,625.00	
STANDARD INDUSTRIES INC	75,000.00	76,312.50	
STANDARD PACIFIC CORP	850,000.00	903,125.00	
STARWOOD PROPERTY TRUST	225,000.00	230,625.00	
STEEL DYNAMICS INC	125,000.00	128,125.00	
STEEL DYNAMICS INC	275,000.00	286,000.00	
SUBURBAN PROPANE PARTNRS	250,000.00	243,750.00	
SUMMIT MID HLDS LLC / FI	25,000.00	25,000.00	
SUMMIT MID HLDS LLC / FI	100,000.00	99,000.00	
SUNCOKE ENRGY PART LP/FI	325,000.00	329,127.50	
SUNOCO LP/FINANCE CORP	450,000.00	446,062.50	
SUNOCO LP/FINANCE CORP	700,000.00	701,750.00	
SUNOCO LP/FINANCE CORP	625,000.00	620,312.50	
SYMANTEC CORP	250,000.00	255,267.25	
T-MOBILE USA INC	275,000.00	284,625.00	
T-MOBILE USA INC	525,000.00	552,730.50	
T-MOBILE USA INC	125,000.00	126,562.50	

T-MOBILE USA INC	125,000.00	129,531.25	
T-MOBILE USA INC	550,000.00	581,625.00	
T-MOBILE USA INC	1,125,000.00	1,189,552.50	
T-MOBILE USA INC	75,000.00	80,156.25	
T-MOBILE USA INC	450,000.00	478,116.00	
T-MOBILE USA INC	125,000.00	127,343.75	
TALLGRASS NRG PRTNR/FIN	150,000.00	150,000.00	
TARGA RESOURCES PARTNERS	300,000.00	304,125.00	
TARGA RESOURCES PARTNERS	131,000.00	135,421.25	
TARGA RESOURCES PARTNERS	300,000.00	324,750.00	
TARGA RESOURCES PARTNERS	200,000.00	203,250.00	
TAYLOR MORRISON COMM/MON	200,000.00	207,000.00	
TECK COMINCO LIMITED	175,000.00	177,625.00	
TECK RESOURCES LIMITED	75,000.00	81,529.95	
TECK RESOURCES LIMITED	675,000.00	686,812.50	
TECK RESOURCES LIMITED	75,000.00	86,062.50	
TEMPUR SEALY INTL INC	275,000.00	268,125.00	
TENET HEALTHCARE CORP	850,000.00	896,750.00	
TENET HEALTHCARE CORP	125,000.00	135,312.50	
TENNECO INC	200,000.00	195,000.00	
TERRAFORM GLOBAL OPERATI	275,000.00	309,375.00	
TESORO CORP	200,000.00	205,000.00	
TESORO CORP	75,000.00	77,625.00	
TESORO LOGISTICS LP/CORP	250,000.00	258,750.00	
TESORO LOGISTICS LP/CORP	225,000.00	240,187.50	
TESORO LOGISTICS LP/CORP	625,000.00	642,187.50	
TITAN INTERNATIONAL INC	100,000.00	103,000.00	
TMS INTERNATIONAL CORP	75,000.00	75,750.00	
TMX FIN LLC/TITLEMAX FIN	100,000.00	92,000.00	
TOLL BROS FINANCE CORP	175,000.00	175,437.50	
TOPAZ MARINE SA	200,000.00	199,564.00	
TPC GROUP INC	450,000.00	415,125.00	
TRAC INTERMODAL LLC/CORP	20,000.00	21,112.50	
TRANSFIELD SERVICES LTD	125,000.00	131,250.00	
TREEHOUSE FOODS INC	300,000.00	313,620.00	

TRI POINTE HOLDINGS INC	225,000.00	228,937.50	
TRI POINTE HOLDINGS INC	100,000.00	102,750.00	
TRIUMPH GROUP INC	175,000.00	168,437.50	
TULLOW OIL PLC	600,000.00	565,500.00	
UNITED RENTALS NORTH AM	350,000.00	360,062.50	
UNITYMEDIA HESSEN / NRW	675,000.00	699,457.61	
UNITYMEDIA KABELBW GMBH	200,000.00	209,000.00	
UNIVERSAL HOSPITAL SERVI	300,000.00	300,750.00	
UNIVISION COMMUNICATIONS	920,000.00	964,850.00	
US AIRWAYS 2012-2C PTT	50,000.00	51,375.00	
US CONCRETE INC	225,000.00	232,312.50	
US CONCRETE INC	125,000.00	129,062.50	
VALEANT PHARMACEUTICALS	425,000.00	364,437.50	
VALEANT PHARMACEUTICALS	225,000.00	229,781.25	
VALEANT PHARMACEUTICALS	375,000.00	382,031.25	
VALVOLINE FINCO TWO LLC	75,000.00	78,750.00	
VECTOR GROUP LTD	200,000.00	203,000.00	
VERITAS US INC/BERMUDA L	200,000.00	209,000.00	
VERMILION ENERGY INC	125,000.00	124,375.00	
VERSUM MATERIALS INC	100,000.00	103,250.00	
VIKING CRUISES LTD	350,000.00	361,375.00	
VIKING CRUISES LTD	75,000.00	71,250.00	
VIRGIN MEDIA FINANCE PLC	600,000.00	624,000.00	
VIRGIN MEDIA FINANCE PLC	500,000.00	500,625.00	
VPII ESCROW CORP	73,000.00	73,136.87	
VPII ESCROW CORP	250,000.00	215,625.00	
VRX ESCROW CORP	325,000.00	282,750.00	
VRX ESCROW CORP	525,000.00	399,000.00	
VRX ESCROW CORP	550,000.00	413,644.00	
VTR FINANCE BV	200,000.00	208,000.00	
WEATHERFORD BERMUDA	25,000.00	23,187.50	
WEATHERFORD BERMUDA	125,000.00	119,375.00	
WEATHERFORD BERMUDA	50,000.00	46,625.00	
WEATHERFORD INTL LLC	75,000.00	70,125.00	
WELLCARE HEALTH PLANS IN	450,000.00	463,140.00	

	WEST CORP	950,000.00	933,375.00	
	WESTERN DIGITAL CORP	450,000.00	489,771.00	
	WESTERN DIGITAL CORP	650,000.00	761,072.00	
	WESTERN REFINING/WNRL FI	100,000.00	107,750.00	
	WILLIAM LYON HOMES INC	75,000.00	76,125.00	
	WILLIAM LYON HOMES INC	100,000.00	104,250.00	
	WILLIAM LYON HOMES INC	225,000.00	224,437.50	
	WILLIAMS COMPANIES INC	722,000.00	723,805.00	
	WINDSTREAM CORP	875,000.00	868,437.50	
	WINDSTREAM CORP	250,000.00	239,375.00	
	WINDSTREAM CORP	250,000.00	218,125.00	
	WMG ACQUISITION CORP	75,000.00	75,281.25	
	WOODSIDE HOMES CO LLC/FI	500,000.00	526,250.00	
	WPX ENERGY INC	1,125,000.00	1,130,625.00	
	WR GRACE & CO-CONN	225,000.00	234,562.50	
	XPO LOGISTICS INC	450,000.00	468,562.50	
	XPO LOGISTICS INC	125,000.00	129,687.50	
	ZAYO GROUP LLC/ZAYO CAP	250,000.00	261,902.50	
	ZAYO GROUP LLC/ZAYO CAP	325,000.00	346,531.25	
	ZIGGO BOND FINANCE BV	200,000.00	199,500.00	
	ZIGGO BOND FINANCE BV	450,000.00	441,000.00	
小計	銘柄数：595	200,345,162.66	204,119,747.30	
			(22,610,344,408)	
	組入時価比率：95.0%		100.0%	
合計			22,610,344,408	
			(22,610,344,408)	

(注1)外貨建有価証券については、通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

(注2)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

(注3)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

種類	平成29年 3月28日現在		
	契約額等(円)		時価(円)
	うち1年超		
市場取引以外の取引			評価損益(円)

為替予約取引				
売建	817,338,400	-	819,624,000	2,285,600
米ドル	817,338,400	-	819,624,000	2,285,600
合計	817,338,400	-	819,624,000	2,285,600

(注) 時価の算定方法

1 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

ハイ・イールド ボンド オープンAコース

平成29年 4月28日現在

資産総額	3,536,762,608円
負債総額	1,738,424,091円
純資産総額（ - ）	1,798,338,517円
発行済口数	2,156,468,343口
1口当たり純資産額（ / ）	0.8339円

ハイ・イールド ボンド オープンBコース

平成29年 4月28日現在

資産総額	4,660,671,442円
負債総額	9,945,428円
純資産総額（ - ）	4,650,726,014円
発行済口数	5,989,690,491口
1口当たり純資産額（ / ）	0.7765円

（参考）ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド

平成29年 4月28日現在

資産総額	25,918,787,898円
負債総額	1,800,823円
純資産総額（ - ）	25,916,987,075円
発行済口数	3,679,544,793口
1口当たり純資産額（ / ）	7.0435円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

< 更新後 >

(1) 資本金の額

平成29年5月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

(a) 会社の意思決定機構

当社は指名委員会等設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表執行役ならびに執行役、指名委員会、監査委員会および報酬委員会をおきますが、代表取締役および監査役会は設けません。各機関の権限は以下のとおりであります。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また執行役・代表執行役、各委員会の委員等を選任し、取締役および執行役の職務の執行を監督します。

代表執行役・執行役

各執行役は、当社の業務の執行を行います。代表執行役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表執行役および執行役で構成される経営会議および執行役会が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役会で選定された執行役員が含まれます。

委員会

取締役3名以上（但し、各委員につき過半数は社外取締役であって執行役でない者）で構成され、イ）指名委員会は、株主総会に提出する取締役の選任・解任・不再任に関する議案の内容を決定し、ロ）報酬委員会は取締役・執行役が受ける個人別の報酬の決定に関する方針を定め、かつそれに従って各報酬の内容を決定し、ハ）監査委員会は取締役・執行役の職務執行の適法性ならびに妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は平成29年4月28日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	945	21,495,848
単位型株式投資信託	73	364,698
追加型公社債投資信託	15	5,572,106
単位型公社債投資信託	343	1,956,381
合計	1,376	29,389,033

3 委託会社等の経理状況

<更新後>

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。

委託会社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号、以下「中間財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第38条及び第57条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。

2. 財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の財務諸表ならびに中間会計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)の中間財務諸表について、新日本有限責任監査法人の監査及び中間監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (平成27年3月31日)	当事業年度 (平成28年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金		411	208
金銭の信託		56,824	55,341
有価証券		17,100	24,100
前払金		15	34
前払費用		29	2
未収入金		330	511
未収委託者報酬		12,679	14,131
未収運用受託報酬		7,436	7,309
繰延税金資産		2,594	2,028
その他		73	56

貸倒引当金			9		10
流動資産計			97,486		103,715
固定資産					
有形固定資産			1,322		1,176
建物	2	413		403	
器具備品	2	909		773	
無形固定資産			7,254		7,681
ソフトウェア		7,253		7,680	
その他		1		0	
投資その他の資産			24,840		23,225
投資有価証券		11,593		9,216	
関係会社株式		10,149		10,958	
従業員長期貸付金		30		-	
長期差入保証金		49		45	
長期前払費用		60		49	
前払年金費用		2,776		2,777	
その他		179		176	
貸倒引当金		0		-	
固定資産計			33,417		32,083
資産合計			130,903		135,799

区分	注記 番号	前事業年度 (平成27年3月31日)		当事業年度 (平成28年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
預り金			118		118
未払金	1		11,602		11,855
未払収益分配金		1		1	
未払償還金		32		31	
未払手数料		4,883		4,537	
その他未払金		6,684		7,284	
未払費用	1		10,221		8,872
未払法人税等			1,961		1,838
前受収益			-		45
賞与引当金			4,558		4,809
外国税支払損失引当金			1,721		-
流動負債計			30,182		27,538
固定負債					
退職給付引当金			2,467		2,708
時効後支払損引当金			521		526
繰延税金負債			747		68
固定負債計			3,735		3,303
負債合計			33,918		30,842
(純資産の部)					
株主資本			90,092		99,606
資本金			17,180		17,180
資本剰余金			11,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		-		2,000	

利益剰余金		61,182		68,696
利益準備金		685	685	
その他利益剰余金		60,497	68,011	
別途積立金		24,606	24,606	
繰越利益剰余金		35,890	43,405	
評価・換算差額等		6,893		5,349
その他有価証券評価差額金		6,893		5,349
純資産合計		96,985		104,956
負債・純資産合計		130,903		135,799

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)		当事業年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			96,159		104,445
運用受託報酬			31,466		31,351
その他営業収益			221		219
営業収益計			127,847		136,016
営業費用					
支払手数料			47,060		46,531
広告宣伝費			823		1,008
公告費			-		0
受益証券発行費			5		5
調査費			28,326		28,068
調査費		1,299		4,900	
委託調査費		27,027		23,167	
委託計算費			1,156		1,148
営業雑経費			3,275		3,899
通信費		193		185	
印刷費		951		969	
協会費		77		78	
諸経費		2,053		2,666	
営業費用計			80,648		80,662
一般管理費					
給料			11,660		11,835
役員報酬	2	289		367	
給料・手当		6,874		6,928	
賞与		4,496		4,539	
交際費			131		124
旅費交通費			472		488
租税公課			501		695
不動産賃借料			1,218		1,230
退職給付費用			723		1,063
固定資産減価償却費			3,120		2,589
諸経費			6,815		7,801

一般管理費計		24,643	25,827
営業利益		22,555	29,526

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)		当事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	4,038		7,323	
受取利息		5		4	
金銭の信託運用益		347		-	
為替差益		-		281	
その他		366		382	
営業外収益計			4,756		7,991
営業外費用					
金銭の信託運用損		-		1,196	
時効後支払損引当金繰入額		28		72	
その他		137		52	
営業外費用計			166		1,321
経常利益			27,146		36,196
特別利益					
投資有価証券等売却益		794		50	
株式報酬受入益		142		96	
特別利益計			936		146
特別損失					
投資有価証券売却損		-		95	
投資有価証券等評価損		91		-	
固定資産除却損	3	357		60	
外国税支払損失引当金繰入額		1,721		-	
特別損失計			2,169		156
税引前当期純利益			25,913		36,186
法人税、住民税及び事業税			8,433		9,806
法人税等調整額			2,488		744
当期純利益			19,967		25,635

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
					別途 積立金	繰 越 利益 剰余金		

当期首残高	17,180	11,729	11,729	685	24,606	26,048	51,339	80,249
会計方針の変更による累積的影響額						81	81	81
会計方針の変更を反映した当期首残高	17,180	11,729	11,729	685	24,606	25,966	51,258	80,168
当期変動額								
剰余金の配当						10,043	10,043	10,043
当期純利益						19,967	19,967	19,967
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	9,923	9,923	9,923
当期末残高	17,180	11,729	11,729	685	24,606	35,890	61,182	90,092

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	6,679	6,679	86,929
会計方針の変更による累積的影響額			81
会計方針の変更を反映した当期首残高	6,679	6,679	86,847
当期変動額			
剰余金の配当			10,043
当期純利益			19,967
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	213	213	213
当期変動額合計	213	213	10,137
当期末残高	6,893	6,893	96,985

当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本剰余金		利益剰余金	
				その他利益剰余金

	資本金	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計	株主資本合計
当期首残高	17,180	11,729	-	11,729	685	24,606	35,890	61,182	90,092
当期変動額									
剰余金の配当							19,933	19,933	19,933
当期純利益							25,635	25,635	25,635
合併による増加			2,000	2,000			144	144	2,144
吸収分割による増加							1,668	1,668	1,668
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	2,000	2,000	-	-	7,514	7,514	9,514
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	43,405	68,696	99,606

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	6,893	6,893	96,985
当期変動額			
剰余金の配当			19,933
当期純利益			25,635
合併による増加			2,144
吸収分割による増加			1,668
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,543	1,543	1,543
当期変動額合計	1,543	1,543	7,971
当期末残高	5,349	5,349	104,956

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1)子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ... 移動平均法による原価法
--------------------	--

2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法								
3. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。</p> <table data-bbox="687 353 986 479"> <tr> <td>建物</td> <td>38～50年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>8～15年</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>20年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	38～50年	附属設備	8～15年	構築物	20年	器具備品	4～15年
建物	38～50年								
附属設備	8～15年								
構築物	20年								
器具備品	4～15年								
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企业年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企业年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企业年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p> <p>(5) 外国税支払損失引当金 将来発生する可能性のある外国税額のうち、当社において見込まれる負担所要額を計上しております。</p>								
5. 消費税等の会計処理方法	<p>消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理しております。</p>								
6. 連結納税制度の適用	<p>連結納税制度を適用しております。</p>								

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (平成27年3月31日)	当事業年度末 (平成28年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。
未払金 4,979百万円	未払金 5,894百万円
未払費用 1,411	未払費用 1,151
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額
建物 607百万円	建物 641百万円
器具備品 3,052	器具備品 3,132
合計 3,659	合計 3,774

損益計算書関係

前事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。
受取配当金 3,966百万円	受取配当金 7,081百万円
2. 役員報酬の範囲額 役員報酬は報酬委員会決議に基づき支給されております。	2. 役員報酬の範囲額 (同左)
3. 固定資産除却損	3. 固定資産除却損
建物 円 - 百万	建物 1百万円
器具備品 15	器具備品 4
ソフトウェア 342	ソフトウェア 54
ア	ア
合計 357	合計 60

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成26年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	10,043百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	1,950円
基準日	平成26年3月31日
効力発生日	平成26年6月2日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

平成27年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	19,933百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	3,870円
基準日	平成27年3月31日
効力発生日	平成27年6月26日

当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成27年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	19,933百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	3,870円
基準日	平成27年3月31日
効力発生日	平成27年6月26日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

平成28年5月13日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	34,973百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	6,790円
基準日	平成28年3月31日
効力発生日	平成28年6月24日

金融商品関係

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（２）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物、スワップ取引などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

平成27年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	411	411	-
(2)金銭の信託	56,824	56,824	-
(3)未収委託者報酬	12,679	12,679	-
(4)有価証券及び投資有価証券	27,398	27,398	-
その他有価証券	27,398	27,398	-
(5)関係会社株式	3,064	196,109	193,045
資産計	100,378	293,423	193,045
(6)未払金	11,602	11,602	-
未払収益分配金	1	1	-
未払償還金	32	32	-
未払手数料	4,883	4,883	-
その他未払金	6,684	6,684	-
(7)未払費用	10,221	10,221	-

(8)未払法人税等	1,961	1,961	-
負債計	23,784	23,784	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。また、譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(5) 関係会社株式

取引所の価格によっております。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,294百万円、関係会社株式7,085百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について90百万円減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	411	-	-	-
金銭の信託	56,824	-	-	-

未収委託者報酬	12,679	-	-	-
有価証券	17,100	-	-	-
合計	87,015	-	-	-

当事業年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物、スワップ取引などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成28年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	208	208	-
(2)金銭の信託	55,341	55,341	-
(3)未収委託者報酬	14,131	14,131	-
(4)未収運用受託報酬	7,309	7,309	-

(5)有価証券及び投資有価証券	32,071	32,071	-
その他有価証券	32,071	32,071	-
(6)関係会社株式	3,064	180,880	177,816
資産計	112,127	289,944	177,816
(7)未払金	11,855	11,855	-
未払収益分配金	1	1	-
未払償還金	31	31	-
未払手数料	4,537	4,537	-
その他未払金	7,284	7,284	-
(8)未払費用	8,872	8,872	-
(9)未払法人税等	1,838	1,838	-
負債計	22,566	22,566	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

 その他有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。また、譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 関係会社株式

取引所の価格によっております。

(7) 未払金、(8) 未払費用、(9) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,245百万円、関係会社株式7,894百万円）は、市場価

格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	208	-	-	-
金銭の信託	55,341	-	-	-
未収委託者報酬	14,131	-	-	-
未収運用受託報酬	7,309	-	-	-
有価証券	24,100	-	-	-
合計	101,091	-	-	-

有価証券関係

前事業年度(自平成26年4月1日至平成27年3月31日)

1. 売買目的有価証券(平成27年3月31日)

該当事項はありません。

2. 満期保有目的の債券(平成27年3月31日)

該当事項はありません。

3. 子会社株式及び関連会社株式(平成27年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
関連会社株式	3,064	196,109	193,045
合計	3,064	196,109	193,045

4. その他有価証券(平成27年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	10,298	282	10,015
小計	10,298	282	10,015
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	17,100	17,100	-

小計	17,100	17,100	-
合計	27,398	17,382	10,015

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	800	790	-
合計	800	790	-

（注）投資信託の「売却額」及び「売却損の合計額」は償還によるものであります。

当事業年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

1．売買目的有価証券(平成28年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(平成28年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(平成28年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
関連会社株式	3,064	180,880	177,816
合計	3,064	180,880	177,816

4．その他有価証券(平成28年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	7,971	282	7,688
小計	7,971	282	7,688
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	24,100	24,100	-
小計	24,100	24,100	-
合計	32,071	24,382	7,688

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	135	-	95
合計	135	-	95

退職給付関係

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要	
当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	15,680 百万円
会計方針の変更による累積的影響額	127
会計方針の変更を反映した期首残高	15,808
勤務費用	746
利息費用	213
数理計算上の差異の発生額	1,128
退職給付の支払額	724
その他	46
退職給付債務の期末残高	17,218
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	14,786 百万円
期待運用収益	369
数理計算上の差異の発生額	975
事業主からの拠出額	558
退職給付の支払額	573
年金資産の期末残高	16,117
(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表	
積立型制度の退職給付債務	14,474 百万円
年金資産	16,117
	1,643
非積立型制度の退職給付債務	2,743
未積立退職給付債務	1,100
未認識数理計算上の差異	1,861
未認識過去勤務費用	451
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	309
退職給付引当金	2,467
前払年金費用	2,776
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	309
(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	746 百万円
利息費用	213
期待運用収益	369
数理計算上の差異の費用処理額	24
過去勤務費用の費用処理額	40
その他	24
確定給付制度に係る退職給付費用	550

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	31%
株式	13%
受益証券等	29%
生保一般勘定	21%
その他	6%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	1.1%
退職一時金制度の割引率	0.8%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、172百万円でした。

当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	17,218 百万円
勤務費用	811
利息費用	181
数理計算上の差異の発生額	1,150
退職給付の支払額	654
その他	13
退職給付債務の期末残高	18,692

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	16,117 百万円
期待運用収益	402
数理計算上の差異の発生額	711
事業主からの拠出額	511
退職給付の支払額	555
年金資産の期末残高	15,764

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金

及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	15,775 百万円
年金資産	15,764
	11
非積立型制度の退職給付債務	2,917
未積立退職給付債務	2,928
未認識数理計算上の差異	3,409
未認識過去勤務費用	411
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	69
退職給付引当金	2,708
前払年金費用	2,777
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	69

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	811 百万円
利息費用	181
期待運用収益	402
数理計算上の差異の費用処理額	314
過去勤務費用の費用処理額	40
確定給付制度に係る退職給付費用	863

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	43%
株式	43%
生保一般勘定	13%
その他	1%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企业年金制度の割引率	0.7%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、191百万円でした。

税効果会計関係

前事業年度末 (平成27年3月31日)	当事業年度末 (平成28年3月31日)
------------------------	------------------------

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
	百万円		百万円
繰延税金資産		繰延税金資産	
関係会社株式評価減	1,784	関係会社株式評価減	1,676
賞与引当金	1,504	賞与引当金	1,490
退職給付引当金	789	退職給付引当金	839
所有株式税務簿価通算差異	690	所有株式税務簿価通算差異	669
投資有価証券評価減	475	投資有価証券評価減	460
未払事業税	387	未払事業税	350
ゴルフ会員権評価減	296	ゴルフ会員権評価減	240
減価償却超過額	186	減価償却超過額	177
時効後支払損引当金	166	時効後支払損引当金	163
子会社株式売却損	153	子会社株式売却損	148
関連会社株式譲渡益	169	関連会社株式譲渡益	120
未払社会保険料	92	未払社会保険料	89
外国税支払損失引当金	567	外国税支払損失引当金	-
その他	214	その他	251
繰延税金資産小計	7,479	繰延税金資産小計	6,678
評価性引当額	1,500	評価性引当額	1,453
繰延税金資産合計	5,979	繰延税金資産合計	5,224
繰延税金負債		繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	3,243	その他有価証券評価差額金	2,403
前払年金費用	888	前払年金費用	861
繰延税金負債合計	4,132	繰延税金負債合計	3,264
繰延税金負債の純額	1,847	繰延税金資産の純額	1,959
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	36.0%	法定実効税率	33.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	6.0%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	6.2%
住民税等均等割	0.0%	住民税等均等割	0.0%
タックスヘイブン税制	1.2%	タックスヘイブン税制	0.8%
外国税額控除	0.2%	外国税額控除	0.2%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	-%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.7%
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	1.8%	税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	0.4%
評価性引当額	7.3%	評価性引当額	0.0%
その他	2.8%	その他	0.4%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	22.9%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.1%
3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正		3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正	
<p>「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の36%から、平成27年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については33%に、平成28年4月1日に開始する前事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については、32%となります。</p> <p>この税率変更により、繰延税金資産の純額は73百万円減少し、法人税等調整額が479百万円、その他有価証券評価差額金が405百万円、それぞれ増加しております。</p>		<p>「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律13号)が平成28年3月29日に成立し、平成28年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の32%から31%となります。</p> <p>この税率変更による財務諸表に与える影響は軽微であります。</p>	

企業結合等関係

1. 会社分割について

当社は、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社(以下「NFR&T」)との、平成27年2月18日付吸収分割契約に基づき、NFR&Tの機関投資家顧問事業及びリテール運用関連事業を会社分割により承継いたしました。

(1) 企業結合の概要

会社分割の目的

本件会社分割により、当社は、NFR&Tが行ってきた投資信託の運用・管理に係る事務および機関投資家向けの顧問関連事業をNFR&Tから承継し、野村グループのアセット・マネジメント部門内における営業、運用、管理業務を集約します。ファンドおよび運用会社の分析・評価業務は、NFR&Tが集約して行います。これらの再編により、運用オペレーションの効率化と堅牢性の向上を図り、顧客に対する質の高いサービスの提供が可能となります。また、再編後の当社及びNFR&T両社は、それぞれの専門性を発揮することにより、品質の高い運用商品の提供を行い、投資家の多様なニーズに応えられると判断いたしました。

会社分割日程

吸収分割契約締結日	平成27年 2月 18日
機関投資家顧問事業の吸収分割効力発生日	平成27年 7月 1日
リテール運用関連事業の吸収分割効力発生日	平成27年 10月 1日

会社分割の方法

当社を分割承継会社とし、NFR&Tを分割会社とする無対価による吸収分割方式であります。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

2. 吸収合併について

当社は、野村プライベート・エクイティ・キャピタル株式会社(以下「NPEC」)との、平成27年2月18日付吸収合併契約に基づき、NPECを吸収合併いたしました。

(1) 企業結合の概要

吸収合併の目的

運用オペレーションの効率化と堅牢性の向上を図り、顧客に対する質の高いサービスの提供を可能とするためであります。

吸収合併日程

吸収合併契約締結日	平成27年 2月 18日
吸収合併効力発生日	平成27年 12月 1日

吸収合併の方法

当社を吸収合併存続会社とし、NPECを吸収合併消滅会社とする無対価による吸収合併方式であります。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

セグメント情報等

前事業年度(自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製

品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

（２）地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

（３）主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

（１）製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

（２）地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

（３）主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

1. 関連当事者との取引

（ア）親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

（イ）子会社等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)

関連会社	株式会社野村総合研究所	東京都千代田区	18,600 (百万円)	情報サービス業	(所有)直接 21.4%	サービス・製品の購入	自社利用のソフトウェア開発の委託等(*1)	3,990	未払費用	547
------	-------------	---------	-----------------	---------	-----------------	------------	-----------------------	-------	------	-----

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業		当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	39,273	未払手数料	4,182
親会社の 子会社	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社	東京都中央区	400 (百万円)	投資顧問業		当社投資信託の運用委託	投資信託の運用に係る投資顧問料の支払(*3)	1,976	未払費用	815

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) ソフトウェア開発については、調査・研究に要する費用や開発工数等を勘案し、総合的に決定しております。

(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

(*3) 投資信託の運用に係る投資顧問料については、一般取引条件と同様に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス(株)(東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

当事業年度において、重要な関連会社は(株)野村総合研究所であり、その要約財務諸表は以下のとおりであります。

(百万円)

(株)野村総合研究所

流動資産合計 229,418

固定資産合計 273,220

流動負債合計 87,832

固定負債合計 65,965

純資産合計	348,841
売上高	358,952
税引前当期純利益	51,509
当期純利益	34,167

当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
関連会社	株式会社野村総合研究所	東京都千代田区	18,600 (百万円)	情報サービス業	(所有)直接20.8%	サービス・製品の購入	自社利用のソフトウェア開発の委託等(*1)	5,058	未払費用	279

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業		当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	39,084	未払手数料	3,865
親会社の子会社	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社	東京都中央区	400 (百万円)	投資顧問業		当社投資信託の運用委託	投資信託の運用に係る投資顧問料の支払(*3)	2,412	未払費用	669

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) ソフトウェア開発については、調査・研究に要する費用や開発工数等を勘案し、総合的に決定しております。

(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

(*3) 投資信託の運用に係る投資顧問料については、一般取引条件と同様に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス(株)（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

当事業年度において、重要な関連会社は(株)野村総合研究所であり、その要約財務諸表は以下のとおりであります。

(百万円)	
(株)野村総合研究所	
流動資産合計	239,155
固定資産合計	324,634
流動負債合計	122,933
固定負債合計	55,456
純資産合計	385,400
売上高	352,003
税引前当期純利益	56,508
当期純利益	40,179

1株当たり情報

前事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)		当事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	
1株当たり純資産額	18,829円58銭	1株当たり純資産額	20,377円23銭
1株当たり当期純利益	3,876円72銭	1株当たり当期純利益	4,977円07銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	19,967百万円	損益計算書上の当期純利益	25,635百万円
普通株式に係る当期純利益	19,967百万円	普通株式に係る当期純利益	25,635百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

中間財務諸表

中間貸借対照表

		平成28年9月30日現在
--	--	--------------

区分	注記 番号	金額(百万円)
(資産の部)		
流動資産		
現金・預金		231
金銭の信託		54,692
有価証券		4,400
未収委託者報酬		13,740
未収運用受託報酬		7,312
繰延税金資産		907
その他		612
貸倒引当金		10
流動資産計		81,887
固定資産		
有形固定資産	1	1,065
無形固定資産		7,506
ソフトウェア		7,505
その他		0
投資その他の資産		21,276
投資有価証券		7,976
関係会社株式		10,341
前払年金費用		2,689
その他		269
固定資産計		29,848
資産合計		111,736

		平成28年9月30日現在
区分	注記 番号	金額(百万円)
(負債の部)		
流動負債		
関係会社短期借入金		7,500
未払収益分配金		1
未払償還金		31
未払手数料		4,386
その他未払金	2	1,424
未払費用		7,900
未払法人税等		759
賞与引当金		2,268
その他		155
流動負債計		24,428
固定負債		
退職給付引当金		2,821
時効後支払損引当金		538
繰延税金負債		1,073
固定負債計		4,432
負債合計		28,860
(純資産の部)		
株主資本		
資本金		78,415
資本剰余金		17,180
資本準備金		13,729
その他資本剰余金		11,729
利益剰余金		2,000
利益準備金		47,505
その他利益剰余金		685
別途積立金		46,820
繰越利益剰余金		24,606
繰越利益剰余金		22,213
評価・換算差額等		4,459
その他有価証券評価差額金		4,459
純資産合計		82,875

負債・純資産合計		111,736
----------	--	---------

中間損益計算書

区分	注記 番号	自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日
		金額(百万円)
営業収益		
委託者報酬		46,569
運用受託報酬		14,052
その他営業収益		112
営業収益計		60,735
営業費用		
支払手数料		19,457
調査費		13,191
その他営業費用		3,046
営業費用計		35,695
一般管理費	1	12,666
営業利益		12,373
営業外収益	2	6,027
営業外費用	3	26
経常利益		18,374
特別利益	4	76
税引前中間純利益		18,451
法人税、住民税及び事業税		2,145
法人税等調整額		2,524
中間純利益		13,781

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							株主 資本 合計	
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金			利益 剰余金 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
						別 途 積立金	繰 越 利益 剰余金		

当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	43,405	68,696	99,606
当中間期変動額									
剰余金の配当							34,973	34,973	34,973
中間純利益							13,781	13,781	13,781
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額 (純額)									
当中間期変動額合 計	-	-	-	-	-	-	21,191	21,191	21,191
当中間期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	22,213	47,505	78,415

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	5,349	5,349	104,956
当中間期変動額			
剰余金の配当			34,973
中間純利益			13,781
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	889	889	889
当中間期変動額合計	889	889	22,081
当中間期末残高	4,459	4,459	82,875

[重要な会計方針]

1 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式...移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のあるもの...中間決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの...移動平均法による原価法
2 運用目的の金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法によっております。
3 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。 (2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
4 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

	<p>(2) 賞与引当金 賞与の支払に備えるため、支払見込額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当中間会計期間末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。</p> <p>数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。</p> <p>退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p>
5 消費税等の会計処理	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。
6 連結納税制度の適用	連結納税制度を適用しております。

[会計方針の変更]

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号平成28年6月17日）を当中間会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当中間会計期間において、中間財務諸表に与える影響額は軽微であります。

[注記事項]

中間貸借対照表関係

平成28年9月30日現在	
1 有形固定資産の減価償却累計額	3,889百万円
2 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他未払金」に含めて表示しております。	

中間損益計算書関係

自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日

1	減価償却実施額		
	有形固定資産	115百万円	
	無形固定資産	1,211百万円	
2	営業外収益のうち主要なもの		
	受取配当金	4,882百万円	
	金銭信託運用益	938百万円	
3	営業外費用のうち主要なもの		
	支払利息	11百万円	
	時効後支払損引当金繰入	14百万円	
4	特別利益の内訳		
	投資有価証券等売却益	5百万円	
	関係会社清算益	41百万円	
	株式報酬受入益	30百万円	

中間株主資本等変動計算書関係

自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日				
1	発行済株式に関する事項			
	株式の種類	当事業年度期首	増加	減少
	普通株式	5,150,693株	-	-
				当中間会計期間末 5,150,693株
2	配当に関する事項			
	配当金支払額			
	平成28年5月13日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。			
	・普通株式の配当に関する事項			
	(1) 配当金の総額		34,973百万円	
	(2) 1株当たり配当額		6,790円	
	(3) 基準日		平成28年3月31日	
	(4) 効力発生日		平成28年6月24日	

金融商品関係

当中間会計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

金融商品の時価等に関する事項

平成28年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	中間貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	231	231	-
(2)金銭の信託	54,692	54,692	-
(3)未収委託者報酬	13,740	13,740	-
(4)未収運用受託報酬	7,312	7,312	-
(5)有価証券及び投資有価証券			
その他有価証券	11,173	11,173	-
(6)関係会社株式	3,064	165,608	162,544

資産計	90,215	252,759	162,544
(7)未払金	5,844	5,844	-
未払収益分配金	1	1	-
未払償還金	31	31	-
未払手数料	4,386	4,386	-
その他未払金	1,424	1,424	-
(8)未払費用	7,900	7,900	-
(9)未払法人税等	759	759	-
負債計	22,004	22,044	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 未収委託者報酬、(4) 未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。また、譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 関係会社株式

取引所の価格によっております。

(7) 未払金、(8) 未払費用、(9) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（中間貸借対照表計上額：投資有価証券1,202百万円、関係会社株式7,277百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(5) 有価証券及び投資有価証券」「(6) 関係会社株式」には含めておりません。

有価証券関係

当中間会計期間末（平成28年9月30日）

1．満期保有目的の債券(平成28年9月30日)

該当事項はありません。

2．子会社株式及び関連会社株式(平成28年9月30日)

区分	中間貸借対照表 計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
関連会社株式	3,064	165,608	162,544
合計	3,064	165,608	162,544

3．その他有価証券(平成28年9月30日)

区分	中間貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
中間貸借対照表計上額 が取得原価を超えるもの 株式	6,773	282	6,490
小計	6,773	282	6,490
中間貸借対照表計上額 が取得原価を超えない もの 譲渡性預金	4,400	4,400	-
小計	4,400	4,400	-
合計	11,173	4,682	6,490

セグメント情報等

当中間会計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1．セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2．関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、中間損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

1 株当たり情報

		自 平成28年 4月 1日
		至 平成28年 9月 30日
1 株当たり純資産額		16,090円12銭
1 株当たり中間純利益		2,675円66銭
(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益につきましては、新株予約権付社債等潜在株式がないため、記載しておりません。		
2. 1 株当たり中間純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。		
	中間純利益	13,781百万円
	普通株主に帰属しない金額	-
	普通株式に係る中間純利益	13,781百万円
	期中平均株式数	5,150千株

[重要な後発事象]

平成28年10月27日開催の臨時株主総会において、親会社である野村ホールディングス株式会社に対して、保有する株式会社野村総合研究所、株式会社ジャフコ及び朝日火災海上保険株式会社の全株式を剰余金の配当として現物配当（適格現物分配）することを決議し、同日に配当を実施いたしました。

なお、平成28年9月30日現在における有価証券の保有目的は、株式会社野村総合研究所については関連会社株式、株式会社ジャフコ及び朝日火災海上保険株式会社についてはその他有価証券であります。

1. 配当財産の種類及び帳簿価額

株式会社野村総合研究所	普通株式	47,725,700株	3,064百万円
株式会社ジャフコ	普通株式	2,304,000株	282百万円
朝日火災海上保険株式会社	普通株式	124,300株	87百万円

2. 剰余金の配当効力発生日

平成28年10月27日（木）

3. 配当原資

利益剰余金

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
三菱UFJ信託銀行株式会社 (再信託受託者：日本マスター トラスト信託銀行株式会社)	324,279百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関 の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づ き信託業務を営んでいます。

* 平成29年4月末現在

(2) 販売会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引 業を営んでいます。
いちよし証券株式会社	14,577百万円	
エース証券株式会社	8,831百万円	
株式会社SBI証券	47,937百万円	
香川証券株式会社	555百万円	
光世証券株式会社	12,000百万円	
高木証券株式会社	11,069百万円	
内藤証券株式会社	3,002百万円	
マネックス証券株式会社	12,200百万円	
三菱UFJモルガン・スタンレー 証券株式会社 ¹	40,500百万円	
楽天証券株式会社	7,495百万円	
株式会社 千葉銀行	145,069百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。

* 平成29年4月末現在

1 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社は新規の募集・販売は行ないません。

(3) 投資顧問会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
NOMURA CORPORATE RESEARCH AND ASSET MANAGEMENT INC. (ノムラ・コーポレート・リサー チ・アンド・アセット・マネー ジメント・インク)	42,000,000ドル	米国の1940年投資顧問法に基づき合衆国証券取引 委員会(SEC)に登録され当該法律の定める範囲内で 行なう投資顧問業およびそれに付随する一切の業 務を営んでいます。

* 平成29年3月末現在

独立監査人の監査報告書

平成29年5月19日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 岩部 俊夫
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 森重 俊寛
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているハイ・イールド ボンド オープンAコースの平成28年9月29日から平成29年3月28日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ハイ・イールド ボンド オープンAコースの平成29年3月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成29年5月19日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 岩部 俊夫
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 森重 俊寛
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているハイ・イールド ボンド オープンBコースの平成28年9月29日から平成29年3月28日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ハイ・イールド ボンド オープンBコースの平成29年3月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成28年6月6日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岩部俊夫指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森重俊寛指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 櫻井雄一郎

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第57期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の平成28年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

平成28年11月21日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岩部俊夫指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森重俊寛指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 櫻井雄一郎

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第58期事業年度の中間会計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的な手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監

査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の平成28年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

強調事項

重要な後発事象に記載されているとおり、会社は平成28年10月27日付で、親会社である野村ホールディングス株式会社に対して、保有する株式を現物配当している。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。